

### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費			整理番号
	事業内容	日本共産党山口県議団 議会だより4月号送付		
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	折り込み代	190,404	95,634	41,000枚
	振込手数料	864		
	折り込み代	111,456	56,160	24,000枚
	振込手数料	864		
	郵送代	2,542	1,271	2019/4/18 82円×31通
		《合計》	306,130	153,065
按分割合 積算根拠	政務活動(100%) × 1/2 (木佐木議員との共同) ※支払いごとに按分 政務活動(100%)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	1 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

ご依頼日		平成30年 5月 11日		預金払戻請求書による振込受付書		お振込方法	電信扱
お振込先	銀行名 (左つめで漢字でご記入ください)		〇ぞおつけください		支店・出張所 (左つめで漢字でご記入ください)		(出金用) 支店
	[Redacted]		[Redacted]		[Redacted]		
お受取人	銀行 残高 異議 異議子の他 〇 (上の枠を超える場合は添付してください)		銀行 残高 異議 異議子の他 〇 (上の枠を超える場合は添付してください)		金額		金額の単位にマーカーをおぼくください。
	[Redacted]		[Redacted]		[Redacted]		
ご依頼人	左つめでカタカナでご記入ください。		左つめでカタカナでご記入ください。		消費税込手数料 円		実収 後納 [Redacted]
	フリガナ アオヒホリコミセイブツケ		フリガナ 朝日オリコ西部(株)		〇手数料指額には消費税が含まれていません。		
おとごころ	フリガナ ニホンキョウコウワノトヤマ		フリガナ 朝日オリコ西部(株)		印 山口銀行 30.5.11 (4) 山内支店		
	漢字 日本共産党 山口県議団		漢字 朝日オリコ西部(株)		株式会社 山口銀行		

○原本依頼書に記載相違等の不備があった場合には、領収書等のために振込が滞りかねません。○やむを得ない事由による過誤発生、回線の障害等にかんじて、振込が滞りかねませんのうえ、ご了承ください。

3/3 YS33080

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

# 領収書等添付票

費目

広報費

整理番号

1 - 3

【領収書その他の書面の添付欄】

ご依頼日		平成30年 6月 5日		預金払戻請求書による振込受付書		お振込方法	電信 扱
銀行名 (左つめで漢字でご記入ください)		〇とおつづく		支店・出張所名 (左つめで漢字でご記入ください)		入金(振込先)	
[Redacted]		銀行 信金 郵便 信組 その他		[Redacted]			
お振込先		銀行 信金 郵便 信組 その他		〇 (上の枠を超える場合は別けてご記入ください)			
預金種目		左つめで漢字でご記入ください		金額		千 百 十 千 百 十 百 十 円	
[Redacted]		[Redacted]		[Redacted]		0,000,111,456	
お取人		フリガナ		漢字		消費税込手数料 円	
あなまえ		アサヒオリコミセイフ(カ)		朝利つ西部(株)		実収後納	
あなまえ		[Redacted]		[Redacted]		[Redacted]	
ご依頼		フリガナ		漢字		〇手数料金額には消費税が含まれています。	
あなまえ		ニホンキョウサンクトウヤマ		日本共産党山口県議団			
あなまえ		クニチゲンキクタクシ		[Redacted]			
あなまえ		[Redacted]		山口市湊町1-1 県議会内			
ご依頼		フリガナ		漢字		株式会社 山口銀行	
あなまえ		[Redacted]		[Redacted]			

3/3 YS33080

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	1 - 4
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

領収書

毎度ありがとうございます

様

[別納引受]		
第一種定形	31通	20.0g
@82		¥2,542
小計		¥2,542
郵便物引受合計通数	31通	
課税計		¥2,542
(内消費税等		¥188)
非課税計		¥0

△計	¥2,542
合計	¥2,542
お預り金額	¥2,542

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年 4月18日 14:52  
担当：[REDACTED]  
発行No.180418A3862 端N64箱01  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 <u>広報費</u> ・事務所費・事務費・人件費	整理番号	2-1	
事業内容	日本共産党山口県議団 議会だより9月号印刷・送付			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	印刷代	383,184	191,862	80,200枚
	振込手数料	540		
	折り込み代	231,660	116,262	65,000枚
	振込手数料	864		
	郵送代	5,248	2,624	2019/9/27 82円×64通
		《合計》	621,496	310,748
按分割合 積算根拠	$\frac{\text{政務活動(100%)}}{\text{政務活動(100%)}} \times 1/2 (\text{木佐木議員との共同})$ ※支払いごとに按分			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
 報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

# 領収書等添付票

費目

広報費

整理番号


2 - 2

【領収書その他の書面の添付欄】

ご依頼日 平成30年10月11日			預金払戻請求書による振込受付書		お振込方法 電 信 扱
お振込先	銀行名 (左つめで漢字でご記入ください)		〇をおつけください		支店 (出金所)
	[REDACTED]		[REDACTED]		
お受取人	銀行 協会 農協 信組 その他 (上の枠を超える場合は続けてご記入ください)		〇		金額
	[REDACTED]		[REDACTED]		
ご依頼人	預金種目	番号をご記入ください 当座 1 普通 2 定期 3 その他 9	〇印番号	右つめてご記入ください	金額 十 萬 千 百 十 円 [REDACTED] ¥ 3,831,84
	フリガナ	おなまえ	フリガナ	漢字	金額の総額にVマークをお書きください。
ご依頼人	フリガナ	おなまえ	漢字	おとこ	消費税込手数料 円 実取 後納 [REDACTED] 340
	フリガナ	おなまえ	漢字	おとこ	〇手数料金額には消費税が含まれていません
フリガナ トシタ インサツカフ シズ カイシャ 漢字 朝日印刷株式会社 おでんり 0834-64-1717				〇手数料金額には消費税が含まれていません  株式会社 山口銀行	
フリガナ ニホシキョウサントウヤマク ナゲシ タシ 漢字 日本共産党山口県議団 おとこ 山口市滝所1-1 県議会内 ご連絡先でんり [REDACTED]				株式会社 山口銀行	

3/3 YS33080

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

ご依頼日 平成30年10月11日			預金払戻請求書による振込受付書		お振込方法 電 信 扱
お振込先	銀行名 (左つめて漢字でご記入ください)		〇をおつけください		支店 (出金所)
	[REDACTED]		[REDACTED]		
お受取人	銀行 協会 農協 信組 その他 (上の枠を超える場合は続けてご記入ください)		〇		金額
	[REDACTED]		[REDACTED]		
ご依頼人	預金種目	番号をご記入ください 当座 1 普通 2 定期 3 その他 9	〇印番号	右つめてご記入ください	金額 十 萬 千 百 十 円 [REDACTED] ¥ 2,316,60
	フリガナ	おなまえ	フリガナ	漢字	金額の総額にVマークをお書きください。
ご依頼人	フリガナ	おなまえ	漢字	おとこ	消費税込手数料 円 実取 後納 [REDACTED] 864
	フリガナ	おなまえ	漢字	おとこ	〇手数料金額には消費税が含まれていません
フリガナ アサヒオリコセイフ カフ バンギカバイシャ 漢字 朝日印刷西部株式会社 おでんり 0836-62-5820				〇手数料金額には消費税が含まれていません  株式会社 山口銀行	
フリガナ ニホシキョウサントウヤマク ナゲシ タシ 漢字 日本共産党山口県議団 おとこ 山口市滝所1-1 県議会内 ご連絡先でんり [REDACTED]				株式会社 山口銀行	

3/3 YS33080

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	2 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

領収書

様

[販売]	
海のいきものシリーズ第2集	
820円 6枚	¥4,920
灯台150周年	
82円 4枚	¥328
小計	¥5,248
課税計	¥0
(内消費税等)	¥0)
非課税計	¥5,248
△合計	¥5,248
お預り金額	¥5,248



〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時：2018年 9月27日 11:08  
 担当：[REDACTED]  
 発行No. 180927J9660 端N64箱01  
 連絡先：山口県庁内郵便局  
 TEL:083-922-1117

費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 <b>広報費</b> 事務所費・事務費・人件費	整理番号	3-1	
事業内容	日本共産党山口県議団議会だより2019年号外印刷・送付			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	印刷代	445,608	223,074	20,000部
	振込手数料	540		
	郵送代	7,560	3,780	1/31 120円×63通
		《合計》	453,708	226,854
按分割合 積算根拠	政務活動100% ×1/2 (木佐木議員との共同) ※支払いごとに按分 政務活動100%			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること



# 領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	3 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

### 振込金(兼手数料)受取書

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

ご依頼日 平成31年 2月 13日

預金払戻請求書による振込 (兼手数料受取書)

お振込方法 電信扱

銀行名(左づめで漢字でご記入ください) ○をおつけください。

銀行 信金 農協 信組 その他

← [上の枠を超える場合は横けてご記入ください。] →

支店・出張所名(左づめで漢字でご記入ください)

支店(出張所)

お振込先

○やむを得ない事由による通信機器故障の発生等により振込が遅延することがあります。

預金種目

番号をご記入ください。

普通 1  
当座 2  
貯蓄 4  
その他 9

口座番号

金額

金額の先頭に¥マークをお書きください。

十 百 千 万 十 万 千 百 十 円

¥ 4 4 5 6 0 8

お受取人

フリガナ(左づめでカタカナでご記入ください)

ト ン タ ム イ ン サ ツ カ フ シ キ  
カ イ シ ヤ

漢字 富田印刷株式会社 様  
おせんわ 0336-64-1717

消費税込手数料 円

実収・後納

5 4 0

○手数料金額には消費税が含まれています。  
○当行本支店への振込のために受入れた下記の小切手等が不渡りとなったときは、その金額の振込を取消し、その小切手等は権利保全の手続きをしないで本店においてご返却します。

お依頼人

フリガナ(左づめでカタカナでご記入ください)

ニ ホ ン キ ヨ ウ サ ン ト ウ ヤ マ ク  
キ ケ ン キ ヲ タ シ

漢字 日本共産党山口県議団 様

未決済小切手等

31.2.13

山口銀行 市内支店

おところ

山口市滝町1-1 山口県議会内

おでんわ

※日中のご連絡先をご記入ください。

3/3 YS33078

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

印・紙

振込金および手数料の合計額5万円以上貼付  
ただしご本人口座へ入金の場合は書類にかかわらず貼付

## 領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	3 - 3
----	-----	------	-------

**【領収書その他の書面の添付欄】**

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

### 領収書

様

[別納引受] 第一種定形外(規格内) @120 63通	44.0g ¥7,560
-----------------------------------	-----------------

小計	¥7,560
----	--------

郵便物引受合計通数	63通
課税計	¥7,560
(内消費税等)	¥560)
非課税計	¥0

△計 合計 お預り金額	¥7,560 ¥7,560
-------------------	------------------



〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時：2019年 1月31日 14:31  
 担当：[REDACTED]  
 発行No. 190131A0280 端N64箱01  
 連絡先：山口県庁内郵便局  
 TEL:083-922-1117

### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費			整理番号	4 - 1	
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">                     広報費                 </div> ・事務所費・事務費・人件費					
事業内容	6月県議会・活動報告印刷					
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容		
	印刷代	270,000	270,000	47,000枚		
		《合計》	270,000	270,000		
	按分割合 積算根拠	政務活動100% 政務活動100%				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

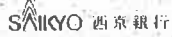
領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	4 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

ご利用明細票

ご利用ありがとうございました。



お取引種別 お振込み  
 お取引日 30-10-11  
 お取扱店 052  
 銀行コード [REDACTED]  
 口座番号 [REDACTED]

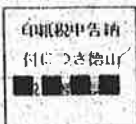
お取引金額	¥270,000
お取引後残高	[REDACTED]
おつり	*千円*

本館コード [REDACTED] お取引時間 13:14  
 (ご案内) 20-0048

[REDACTED]  
 受取人 トヨタインサツ(カ様)

依頼人 カワイキヨ様

[REDACTED]  
 振込手数料 ¥0



費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 <u>広報費</u> ・事務所費・事務費・人件費	整理番号	5 - 1	
事業内容	12月県議会報告印刷・送付			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	印刷代	172,800	172,800	40,000枚
	折り込み代	127,484	128,132	35,770枚
	振込手数料	648		
		《合計》	300,932	300,932
按分割合 積算根拠	政務活動100% 政務活動100%			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
 報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号 /	5 - 2
----	-----	--------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。  
 SAIKYO 西京銀行  
 お取引種別 お振込み  
 お取引日 31-03-07  
 お取扱店 052  
 銀行コード [REDACTED]  
 口座番号 [REDACTED]

お取引金額	¥172,800
お取引後残高	[REDACTED]
おつり	※手数料 ※

不能コード [REDACTED] お取引時間 14:26  
 (ご案内) 20-0054

[REDACTED]  
 受取人 トヨタ・インサツ(カ様)

依頼人 カワイ キヨ様

振込手数料 ¥0



ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。  
 SAIKYO 西京銀行  
 お取引種別 お振込み  
 お取引日 31-03-05  
 お取扱店 052  
 銀行コード [REDACTED]  
 口座番号 [REDACTED]

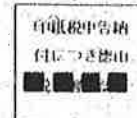
お取引金額	¥127,484
お取引後残高	[REDACTED]
おつり	※手数料 ※

不能コード [REDACTED] お取引時間 10:55  
 (ご案内) 20-0022

[REDACTED]  
 受取人 アサヒオリコミセイワ(カ様)

依頼人 カワイ キヨ様

振込手数料 ¥648



### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代


費目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 会議費 ・ 資料費 広報費 ・ 事務所費 ・ <b>事務費</b> ・ 人件費			整理番号	1-1
事業内容	県議団事務局パソコン関連費用				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	パソコン購入	96,344	24,086	10/13 一台	
		《合計》	96,344	24,086	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + 政党活動(50%)		×1/2(木佐木議員との共同) ※項目ごとに按分		

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

### 領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証		入金先	共産党山口県議団 様		No.C 4426605
金額		¥ 9 6 3 4 4		お支払の内訳	
		(内消費税 47.136)		現金	
但		パソコン購入代として		クレジットカード	¥96,344-
入金日		2018年10月13日		デビット	
		上記正に領収いたしました。		商品券	
		山口県山口市		ギフトカード	
受注日	10/13	 群馬県 株式会社 ヤマダ電機		ローン	
店番	174			その他	
レジNo	407			ポイント	
伝票番号	012631			(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。	
				取扱者印  174	



費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <b>事務費</b> ・人件費	整理番号	2-1	
事業内容	来客用茶菓			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	コーヒー用ミルク	243		
	お茶パック	156	148	5/16
	コーヒーフィルター	195		
	コーヒー	1,280		
	コーヒー用シロップ	170		
	コーヒー用ミルク	243	473	6/11
	飲料(麦茶)	200		
	ボトルコーヒー	392	98	6/10
	ボトルコーヒー	570	142	6/23
	ボトルコーヒー	420	105	7/17
	ボトルコーヒー	190	47	8/7
	コーヒー用ミルク	243	60	8/21
	ボトルコーヒー	490	122	8/25
	ボトルコーヒー	352		
	コーヒー	588	253	9/11
	消費税	75		
		《合計》	5,807	1,448
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) × 1/2(木佐木議員との共同) 政務活動(50%) + その他の活動(50%) ※(支払いごとに按分(1円未満切り捨て)ポイント付与なし)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

## 領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	2 - 2																																																
<p>【領収書その他の書面の添付欄】</p> <p>領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>山口県職員会館 TEL083-933-4730</p> <p>2018年 5月16日(水)No3</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>4901201127649</td><td></td></tr> <tr><td>カフェアス</td><td style="text-align: right;">¥243</td></tr> <tr><td>4976985120506</td><td></td></tr> <tr><td>お茶バック</td><td style="text-align: right;">¥156</td></tr> <tr><td>4901201906176</td><td></td></tr> <tr><td>コーヒーフィルター</td><td style="text-align: right;">¥195</td></tr> <tr><td>小 計</td><td style="text-align: right;">¥594</td></tr> <tr><td>合 計</td><td style="text-align: right;">¥594</td></tr> <tr><td>(うち消費税</td><td style="text-align: right;">¥44)</td></tr> <tr><td>お預り</td><td style="text-align: right;">¥604</td></tr> <tr><td>お釣り</td><td style="text-align: right;">¥10</td></tr> <tr><td>4責</td><td style="text-align: right;">1863 11時22分</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>山口県職員会館 TEL083-933-4730</p> <p>2018年 6月11日(月)No2</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>コーヒー</td><td style="text-align: right;">¥1,280</td></tr> <tr><td>4901201130977</td><td></td></tr> <tr><td>シロップ</td><td style="text-align: right;">¥170</td></tr> <tr><td>4901201127649</td><td></td></tr> <tr><td>カフェアス</td><td style="text-align: right;">¥243</td></tr> <tr><td>飲物</td><td style="text-align: right;">¥200</td></tr> <tr><td>小 計</td><td style="text-align: right;">¥1,893</td></tr> <tr><td>合 計</td><td style="text-align: right;">¥1,893</td></tr> <tr><td>(うち消費税</td><td style="text-align: right;">¥140)</td></tr> <tr><td>お預り</td><td style="text-align: right;">¥2,000</td></tr> <tr><td>お釣り</td><td style="text-align: right;">¥107</td></tr> <tr><td>2責</td><td style="text-align: right;">7213 15時29分</td></tr> </table> </div> </div>				4901201127649		カフェアス	¥243	4976985120506		お茶バック	¥156	4901201906176		コーヒーフィルター	¥195	小 計	¥594	合 計	¥594	(うち消費税	¥44)	お預り	¥604	お釣り	¥10	4責	1863 11時22分	コーヒー	¥1,280	4901201130977		シロップ	¥170	4901201127649		カフェアス	¥243	飲物	¥200	小 計	¥1,893	合 計	¥1,893	(うち消費税	¥140)	お預り	¥2,000	お釣り	¥107	2責	7213 15時29分
4901201127649																																																			
カフェアス	¥243																																																		
4976985120506																																																			
お茶バック	¥156																																																		
4901201906176																																																			
コーヒーフィルター	¥195																																																		
小 計	¥594																																																		
合 計	¥594																																																		
(うち消費税	¥44)																																																		
お預り	¥604																																																		
お釣り	¥10																																																		
4責	1863 11時22分																																																		
コーヒー	¥1,280																																																		
4901201130977																																																			
シロップ	¥170																																																		
4901201127649																																																			
カフェアス	¥243																																																		
飲物	¥200																																																		
小 計	¥1,893																																																		
合 計	¥1,893																																																		
(うち消費税	¥140)																																																		
お預り	¥2,000																																																		
お釣り	¥107																																																		
2責	7213 15時29分																																																		

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	2 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

毎日安い!  
**ディスカウントドラッグ**  
**コスモス**

小野田店 TEL0836-81-2700

営業時間10:00~21:00迄

●はセルフサービス税制対象商品です

**領 収 証**

2018年06月10日(日) No. 0002

本義

¥392-

上記正に領収しました(消費税等  
29円を含みます)

担当者 XXXXXXXXXX

内ジョージアホトホトホト無 ¥392  
 41 x 単98

合計 ¥392  
 (内税 ¥29)  
 お預り ¥1,000  
 お釣り ¥608

領収証の再発行は致しませんので  
 大切に保管してください。  
 財布等で保管戴く場合、印刷面を  
 内側に折って保管願います。  
 ご来店ありがとうございます。

No. 4062 4点買 13:33TM

**Wants**

印紙税申告納  
 付につき広島西  
 税務署承認済

〈領収書〉

吉敷店  
 TEL: 083-921-8517

[003834-002] No. 09809  
 2018年06月23日(土) 17:31[036]

106 イケサマトホト 900 税込  
 095 6点 ¥570

小計 6点 ¥570  
 内税商品計 ¥570  
 (内消費税 ¥42)  
**合計** ¥570  
**現金** ¥1,000  
**釣銭** ¥430

担当 XXXXXXXXXX

印字保護のためこちらの面を  
 内側に折って保管してください



1000383400209809

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	2-4
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。



マルキユウ赤妻店 083-934-0909

2018年07月17日(火)17:35 レシ0001

責  
手

001634 職人の珈琲 無糖  
4コX単105 ¥420  
合計 ¥420  
(内税 タイヨウ ¥420)  
(内税 ¥31)

お預り ¥1,000  
お釣り ¥580

お買上点数 4点  
\*\*\*\*\*本日立案でのポイント\*\*\*\*\*  
合計獲得ポイント 3点  
ポイント入力は当日のみ有効です。  
クレジットはポイント対象外です。  
maruca ポイントカード  
会員様募集中



レシトNo3292

店No00425

山口県職員会館  
TEL083-933-4730

2018年 8月21日(火)No3

4901201127649  
カフェラ ¥243  
小計 ¥243  
合計 ¥243  
(うち消費税 ¥18)  
お預り ¥1,000  
お釣り ¥757

4責

8279 14時41分



食品館 083-901-0055  
衣料館 083-923-0625

コフヤまくち

♪♪お中元はコープで(\*^\_^\*)♪♪  
お世話になったあの方へ...  
こころを込めて贈り物  
毎週土曜日のポイント3倍デイを  
ご利用下さいませ。

2018年08月07日(火)17:44 レシ0003

責

320405 UCC 職人の珈琲 無  
2コX単88 ¥176

小計 ¥176  
(外税 タイヨウ ¥176)  
外税 ¥14  
合計 ¥190

お預り ¥1,000  
お釣り ¥810  
お買上点数 2点



レシトNo3491

店No00455

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	2 - 5
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

毎日安い!  
**ディスカウント ドラッグ**  
**コスモス**

松美町店 TEL083-901-3121

営業時間10:00~21:00迄

●はセロメディケーション税制対象商品です

**領 収 証**

2018年08月25日(土) No.0004

様

¥490-

上記正に領収しました(消費税等  
36円を含みます)

担当者

内ジョージアカフェ ホトルコヒー無 / ¥490  
50 x 単98

合計 ¥490  
 (内税 ¥36)  
 お預り ¥500  
 お釣り ¥10

領収証の再発行は致しませんので  
 大切に保管してください。  
 財布等で保管戴く場合、印刷面を  
 内側に折って保管願います。  
 ご来店ありがとうございます。

No. 2719 5点買 14:15TM



食品館 083-901-0055  
 衣料館 083-923-0625

楽しかった夏休みももう終わり  
 遊びに出かけてケガをしたり  
 虫にさされたりして病院に行った  
 人はコープ共済のケガ通院の請求を  
 忘れずに!!

2018年09月11日(火)17:49 レシ0004

貴

320405 UCC 職人の珈琲 無 ¥352  
 4コX単88  
 320102 UCC ゴールドス ¥588

小計 ¥940  
 (外税 タイショウ ¥940)  
 外税 ¥75  
 合計 ¥1,015

お預り ¥5,020  
 お釣り ¥4,005  
 お買上点数 5点



レシートNo1133

店No00455

### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <b>事務費</b> ・人件費	整理番号	3-1	
事業内容	来客用茶菓			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	他の食品(茶葉)	524		
	コーヒー用ミルク	243	191	9/12
	ボトルコーヒー	475	118	9/25
	コーヒー	1,280		
	コーヒー用ミルク	243	429	10/4
	コーヒーフィルター	195		
	コーヒー	1,280		
	他の食品(茶葉)	524		
	コーヒー用ミルク	243	560	11/9
	コーヒーフィルター	195		
	コーヒー	1,140		
	コーヒー用ミルク	95	308	12/7
	お茶パック	148		
	コーヒー用ミルク	243	97	1/8
	コーヒーフィルター	158		
	コーヒー	498	177	2/18
	消費税	52		
《合計》	7,536	1,880		
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) ×1/2(木佐木議員との共同) 政務活動(50%) + その他の活動(50%) ※支払いごとに按分(1円未満切り捨て)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
 報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】


領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

山口県職員会館  
TEL083-933-4730

2018年 9月12日(水)No2

他の食料品	¥524
4901201127649	
カフェラ	¥243
小計	¥767
合計	¥767
(うち消費税	¥56)
お預り	¥1,000
お釣り	¥233

1責 0273 10時34分



食品館 083-901-0055  
衣料館 083-923-0625

運動会のシーズンです。お弁当材料は是非コープで♪お子様の成長をコープも応援します(^o^)

2018年09月25日(火)17:43 レジ\*0004

貴 XXXXXXXXXX

320405 UCC 職人の珈琲 無	
5コ.X単88	¥440

小計	¥440
(外税 タイヨウ	¥440)
外税	¥35
合計	¥475

お預り	¥500
お釣り	¥25
お買上点数	5点



レシートNo7809 店No00455

山口県職員会館  
TEL083-933-4730

2018年10月 4日(木)No2

コーヒー	¥1,280
4901201127649	
カフェラ	¥243
4901201906176	
コーヒーフィルター	¥195
小計	¥1,718
合計	¥1,718
(うち消費税	¥127)
お預り	¥5,000
お釣り	¥3,282

6責 4988 8時32分

山口県職員会館  
TEL083-933-4730

2018年11月 9日(金)No3

コーヒー	¥1,280
他の食料品	¥524
4901201127649	
カフェラ	¥243
4901201906176	
コーヒーフィルター	¥195
小計	¥2,242
合計	¥2,242
(うち消費税	¥166)
お預り	¥2,252
お釣り	¥10

4責 8055 11時02分

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。



印紙税申告納  
付につき印紙  
税務署承認済

山口県職員会館  
TEL083-933-4730

〈領収書〉

2019年 1月 8日(火)No2

吉敷店  
TEL:083-921-8517

4560186212513  
お茶がっ州 ¥148

[003834-002] No.49373  
2018年12月07日(金) 18:48[203]

4901201127649  
カフェラ ¥243  
小計 ¥391

107 UCC コーヒーSPX(ソフト)レト 40  
0570 2点 ¥1,140  
107 カフェラ 20P  
1点 ¥95

合計 ¥391  
(うち消費税 ¥28)  
お預り ¥1,001  
お釣り ¥610

小計 3点 ¥1,235  
内税商品計 ¥1,235  
(内消費税 ¥91)  
合計 ¥1,235  
現金 ¥1,535  
釣銭 ¥300

責 5327 10時07分

担当 者



印字保護のためこちらの面を  
内側に折って保管してください

食品館 083-901-0055  
衣料館 083-923-0625



1000383400249373

まだまだインフルエンザが  
流行っています。充分なうがい、  
手洗いをこまめにしましょう(°o°)  
☆春が恋しい季節です☆  
2019年02月18日(月)17:48 レシ0003

責

420103 コーヒー 無漂白コー ¥158  
320102 UCC ゴールドス ¥498

小計 ¥656  
(外税 タクソ ¥656)  
外税 ¥52  
合計 ¥708

お預り ¥1,000  
お釣り ¥292  
お買上点数 2点



レシートNo1518

店No00455



費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <b>事務費</b> ・人件費		整理番号	4-1
事業内容	来客用茶菓代			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	コーヒー	537	134	3/14
		《合計》	537	134
按分割合 積算根拠	政務活動50% 政務活動50%+その他の活動50% ×1/2(木佐木議員との共同) ※支払いごとに按分(1円未満切り捨て)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
 報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

## 領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	4 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。



キッチンキャンペーン実施中(^o^)  
 3月4日~5月12日までお買い上げ  
 1000円毎にスタンプを1つ捺印しま  
 す。どうぞこの期間をご利用くださ  
 いませ(^o^)  
 2019年03月14日(木)18:18 レジ0003

貴 XXXXXXXXXX

320102 UCC ゴールドス ¥498

小計	¥498
(外税 タイヨウ)	¥498)
外税	¥39
合計	¥537

お預り ¥540  
 お釣り ¥3  
 お買上点数 1点



レシートNo0936                      店No00455

### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <b>事務費</b> ・人件費	整理番号	5-1	
事業内容	文房具購入代			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	ラベルシート	864	216	6/9
	コピー用紙	278	69	7/12
	スティックのり	198	106	1/14
	封筒	198		
	消費税	31		
	ラベルシート	864	216	2/10
	《合計》	2,433	607	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + 政党活動(50%) × 1/2 (木佐木議員との共同) ※支払いごとに按分 (1円未満切り捨て) ポイント付与なし			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。



毎度お買上げ頂きまして  
誠にありがとうございます  
またのご来店お待ちしております

0001 山口店 083-921-7100

■■■■ 売 上 ■■■■  
レシ\*NO:03 担当: [REDACTED]  
2018年06月09日(土) 16時40分  
会員: 30000209

ラベルシールA4白ト 864@

**[合計]** ¥864  
(内消費税等 64)

現金 ¥864  
預金 ¥865  
約 銭 ¥1

\*\* カード忘れ情報 17 \*\*  
管理No : 18081  
付加ポイント: 8P

カード忘れの場合は  
一般会員のポイントが付きます。  
返品交換は本日より10日以内に  
レシートと商品と一緒に持って  
購入店へお越し下さい。

20180609 伝票NO:0000236251  
SEQNO:0000276097 RNO:00316206



湯田店 TEL: 083-924-5560

毎度お買上げありがとうございます  
2018年07月12日(木)08:45 レシ\*0001

貴 [REDACTED]

001606外国産 上質PPC (コピ) ¥258

小計 ¥258  
(外税8%タイヨウ ¥258)  
外税8% ¥20  
合計 ¥278

お預り現金 ¥508  
お釣り ¥230

お買上点数 1点  
\*\*Pt加算は7日以内に当店まで\*\*  
合計獲得ポイント 1P  
\*\*\*\*\* 会員募集中!! \*\*\*\*\*  
いきいきポイントセールのお知らせ  
7月14日(土)は1日限定  
全品ポイント10倍デー!!  
この機会に是非ご利用下さい

商品交換・返品の際は、1週間以内に  
お買上げレシートと商品をお持ち下さい。



レシートNo9532

店No00203

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。



湯田店 TEL: 083-934-5560

毎度お買上げありがとうございます  
 ベット用品1割引デー終了のご案内  
 2019年より毎月第一日曜日は  
 ベット用品ポイント10倍デーに  
 変更致します、ご了承下さいませ  
 2019年01月14日(月)16:49 レジ0001

貴 XXXXXXXXXX

001611	外ビットハイパワー	N	
			¥198
A001604	外クラフト封筒	長3 (1	
			¥198
小計			¥396
(外税8%の)		¥396)	
外税8%			¥31
合計			¥427

お預り現金 ¥500  
 お釣り ¥73  
 お買上点数 2点  
 \*\*Pt加算は7日以内に当店まで\*\*  
 合計獲得ポイント 1P  
 \*\*\*\*\* 会員募集中!! \*\*\*\*\*

商品交換・返品の際は、1週間以内に  
 お買上げレシートと商品をお持ち下さい。



レシートNo4218 店No00203



毎度お買上げ頂きまして  
 誠にありがとうございます  
 またのご来店お待ちしております

0001 山口店 083-921-7100

■■■■ 売 上 ■■■■  
 レジNO:02 担当: XXXXXXXXXX  
 2019年02月10日(日) 11時29分  
 会員: 30000209

ラベルシールA4白ト 8640

[合計]	¥864
(内消費税等	64)
現金	¥864
預金	¥1,064
約 銭	¥200

\*\* カード忘れ情報 17 \*\*  
 管理No : 18081  
 付加ポイント: 8P

カード忘れの場合は  
 一般会員のポイントが付きます。  
 返品交換は本日より10日以内に  
 レシートと商品と一緒に持って  
 ご来店下さい。

20190210 伝票NO:0000616288  
 SEQNO:0000649628 RNO:00692781

費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <u>事務費</u> ・人件費		整理番号	6-1
事業内容	資料郵送			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	切手代	205	102	5/2
	切手代	92	46	5/21
	切手代	140	70	5/22
	切手代	92	46	5/24
		《合計》	529	264
按分割合 積算根拠	政務活動(100%) 政務活動(100%) × 1/2 (木佐木議員との共同) ※支払いごとに按分 (1円未満切り捨て)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
 報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	6 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

領収書

毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]	
第一種定形外(規格内) @205 1通	105.0g ¥205
小計	¥205
郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥205
(内消費税等)	¥15)
非課税計	¥0
△計	¥205
合計	¥205
お預り金額	¥205

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年 5月 2日 14:16  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180502A5054 端N65箱02  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

領収書

毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]	
第一種定形 @92 1通	29.0g ¥92
小計	¥92
郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥92
(内消費税等)	¥6)
非課税計	¥0
△計	¥92
合計	¥92
お預り金額	¥100
おつり	¥8

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年 5月21日 17:48  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180521A8056 端N57箱50  
連絡先：山口中央郵便局  
TEL:083-922-1000

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	6-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

領収書

毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]	
第一種定形外(規格内) @140 1通	66.5g ¥140
小計	¥140
郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥140
(内消費税等)	¥10
非課税計	¥0
合計	¥140
お預り金額	¥150
おつり	¥10

印紙税申告納  
付につき趣町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年5月22日 14:58  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180522A4644 端N64箱01  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

領収書

毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]	
第一種定形 @92 1通	47.5g ¥92
小計	¥92
郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥92
(内消費税等)	¥6
非課税計	¥0
合計	¥92
お預り金額	¥92

印紙税申告納  
付につき趣町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年5月24日 15:12  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180524A5193 端N65箱02  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117



### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ <b>事務費</b> ・人件費			整理番号	7-1
事業内容	社会保険事務・源泉徴収事務書類送付代				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	切手代	82	20	5/31	
	切手代	120	30	7/3	
	切手代	82	20	7/12	
	切手代	82	20	12/14	
	切手代	164	41	1/10	
		《合計》	530	131	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) 政務活動(50%) + 政党活動(50%) × 1/2 (木佐木議員との共同) ※支払いごとに按分(1円未満切り捨て)				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	7-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

領収書

毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]			
第一種定形	10.0g		
@82	¥82	1通	
-----			
小計	¥82		
郵便物引受合計通数		1通	
課税計		¥82	
(内消費税等)		¥6)	
非課税計		¥0	
-----			
合計	¥82		
お預り金額	¥82		

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年 5月31日 11:01  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180531A4870 端N64箱01  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

領収書

毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]			
第一種定形外(規格内)	29.5g		
@120	¥120	1通	
-----			
小計	¥120		
郵便物引受合計通数		1通	
課税計		¥120	
(内消費税等)		¥8)	
非課税計		¥0	
-----			
合計	¥120		
お預り金額	¥120		

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年 7月 3日 13:59  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180703A5663 端N64箱01  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	7 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。

領収書  
毎度ありがとうございます

様

[証紙切手引受]	
第一種定形 @82	1通 15.0g ¥82
小計	¥82
郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥82
(内消費税等)	¥6)
非課税計	¥0
△計	¥82
合計	¥102
お預り金額	¥20
おつり	

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年 7月12日 13:25  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180712A5876 端N64箱01  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

領収書


様

[販売]	
社会保険労務士制度50周年 82円 1枚	¥82
小計	¥82
課税計	¥0
(内消費税等)	¥0)
非課税計	¥82
△計	¥82
合計	¥102
お預り金額	¥20
おつり	



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2018年12月14日 13:28  
担当：[REDACTED]  
発行No. 181214J1664 端N64箱01  
連絡先：山口県庁内郵便局  
TEL:083-922-1117

## 領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	7-4																														
<p>【領収書その他の書面の添付欄】</p> <p>領収書等に宛名の無いものは、日本共産党山口県議会議員団宛に相違ありません。</p> <p style="text-align: center; font-size: 24px; margin-top: 20px;">領収書</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">様</p> <hr/> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">[販売]</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>明治150年</td> <td>82円</td> <td>2枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">¥164</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小計</td> <td style="text-align: right;">¥164</td> </tr> <tr> <td>課税計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">¥0</td> </tr> <tr> <td>(内消費税等)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">¥0)</td> </tr> <tr> <td>非課税計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">¥164</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td style="text-align: right;">¥164</td> </tr> <tr> <td>お預り金額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">¥564</td> </tr> <tr> <td>おつり</td> <td></td> <td style="text-align: right;">¥400</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> <p style="font-size: 10px; margin-top: 10px;">             〒100-8792 日本郵便株式会社              東京都千代田区大手町2-3-1              取扱日時：2019年 1月10日 15:07              担当：[REDACTED]              発行No. 190110J2521 端N64箱01              連絡先：山口県庁内郵便局              TEL: 083-922-1117         </p>				[販売]			明治150年	82円	2枚			¥164	小計		¥164	課税計		¥0	(内消費税等)		¥0)	非課税計		¥164	合計		¥164	お預り金額		¥564	おつり		¥400
[販売]																																	
明治150年	82円	2枚																															
		¥164																															
小計		¥164																															
課税計		¥0																															
(内消費税等)		¥0)																															
非課税計		¥164																															
合計		¥164																															
お預り金額		¥564																															
おつり		¥400																															

### 費目別支出内容一覧表

議員名 河合 喜代

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費 <b>人件費</b>			整理番号	1-1	
	事業内容	県議団事務局員人件費				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容		
	事務局長人件費	5,492,356	1,373,089	4月～2月		
	事務局長人件費	410,644	92,726	3月		
	事務局員人件費	2,017,257	504,314	4月～2月 1人		
	事務局員人件費	151,819	34,281	3月 1人		
		《合計》	8,072,076	2,004,410		
	按分割合 積算根拠	政務活動50% × 1/2 (木佐木議員との共同) ※項目ごとに按分 (1円未満切り捨て)				
政務活動50% + その他の活動50%						
政務活動50% × 1/2 (木佐木議員との共同) × 28/31 (3月分)						

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること  
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

### 領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

給与支給明細書 (2018年度)

	4月	5月	6月	7月	賞与	8月	9月	10月	11月	賞与	12月	1月	2月	3月	合計
支給総額	352,000	352,000	352,000	352,000	337,000	352,000	352,000	352,000	352,000	305,500	352,000	352,000	352,000	352,000	5,066,500
受領日	H30/4/25	H30/5/25	H30/6/25	H30/7/25	H30/7/10	H30/8/24	H30/9/25	H30/10/25	H30/11/22	H30/12/2	H30/12/25	H31/1/25	H31/2/23	H31/3/23	
受領印															
負担保険料計	58,302	58,302	58,302	58,302	54,645	58,302	58,302	58,302	58,302	81,889	58,302	58,302	58,302	58,644	836,500
負担総額	410,302	410,302	410,302	410,302	391,645	410,302	410,302	410,302	410,302	587,389	410,302	410,302	410,302	410,644	5,903,000
按分率	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
政務活動費充当額	205,151	205,151	205,151	205,151	195,822	205,151	205,151	205,151	205,151	293,694	205,151	205,151	205,151	185,452	2,931,629

給与支給明細書 (2018年度)

	4月	5月	6月	7月	賞与	8月	9月	10月	11月	賞与	12月	1月	2月	3月	合計
支給総額	130,000	130,000	130,000	130,000	120,000	130,000	130,000	130,000	130,000	180,000	130,000	130,000	130,000	130,000	1,860,000
受領日	2018年4月10日	2018年4月10日	2018年6月28日	2018年7月25日	2018年7月10日	2018年8月24日	2018年9月25日	2018年10月25日	2018年11月12日	2018年12月12日	2018年12月25日	2019年1月25日	2019年2月23日	2019年3月23日	
受領印															
負担保険料計	21,692	21,692	21,692	21,692	19,458	21,692	21,692	21,692	21,692	29,187	21,692	21,692	21,692	21,819	309,076
負担総額	151,692	151,692	151,692	151,692	139,458	151,692	151,692	151,692	151,692	209,187	151,692	151,692	151,692	151,819	2,169,076
按分率	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
政務活動費充当額	75,846	75,846	75,846	75,846	69,729	75,846	75,846	75,846	75,846	104,593	75,846	75,846	75,846	68,563	1,077,191



こんにちは

かわい

喜代です



### 西日本豪雨災害

### 心よりお見舞い申し上げます

#### ◆被災地視察

●山口市内は瑠璃光寺の裏山からの土砂崩れを視察。今春、県は平成21年災害時の土砂崩れ対策として砂防堰堤設置に向け調査中でした。今後地元と調整して堰堤設置に向けて検討協議が進められます。

●周南市熊毛地区の被災地です。

7月23日、大平喜信前衆院議員とともに被災者救済の拡充を国に要望しました。



#### ◆国に要望

被災状況を視察。土砂流出で女性が行けなくなり、そのすさまじさを実感しました。周南市と光市の島田川の決壊による被災も大きく、一日も早い復旧が求められます。

#### ◆義援金を届けました

8月17日



#### ◆防災に重点を

市内でも「川の大木を切って」「土砂が堆積して不安」等の声が寄せられています。防災への重点予算は待ったなしです。

### 子ども医療費助成

### 歯の崩壊 食い止めよう！

「子どもたちの口腔崩壊（虫歯が10本以上ある、根っこの残っていない、未処置の歯が何本もある）が大きな問題になっている」として、私は医療費助成の緊急性を強く訴えました。

学校の歯科検診で受診と診断された子どものうち未受診が小学校で半分、中学校で67%、高校では84%にも昇っています。口腔崩壊の子どもがいた学校は小学校4割、中学校3割、高校5割、特別支援学校4割強（今年4月の全国保険医団体連合会調査結果）。未受診の理由のひとつが経済的負担です。



私は、子どもたちの歯科医療費だけでも無料にすべきと求めましたが、「厳しい財政状況の中、持続可能な制度とするため、現行制度を維持する」との答弁に終始しました。

### 県道維持費・横断歩道予算は微増

定例議会や決算特別委員会で、県管理河川の大木・土砂堆積の問題、県道の草繁茂や劣化の問題、横断歩道の白線消失問題をとりあげ、今年の予算では、県道維持管理費が17億9千万円から600万円の微増、横断歩道補修予算は6023万円から7400万円へ過去最高額となりましたが、河川維持管理費は今年も昨年度と同額の8億8400万円のままでした。

災害から命と財産を守るためにも、予算の大幅増が絶対に必要です。引き続きがんばります。



### 危険なミサイル基地計画は撤回を！

### 県民の意思より国策尊重か！

【河合】南北・米朝首脳会談が行われ、平和への努力が始まった中、1基1千億円、完成は5年後（その後、6年後に変更）のミサイル基地配備に正当性・合理性があるのか

【総務部長答弁】国の責任で判断される

【河合】（岩国基地も上関原発も地元意向を尊重すると知事は言ってきたが）地元から配備撤回の意思表示がされたら知事として地元の意向を尊重するの

【答弁】県民の安心安全が確保されるよう国に対して言うべきは言う

【河合】なぜ尊重すると言えないの

【答弁】国の防衛政策を尊重する一方で、県民の安心安全を確保する立場から言うべきは言う姿勢で対応する

【河合】なぜ尊重すると言わないの

【答弁】国の役割と責任に属する防衛政策についてはこれを尊重する一方で、県民の安心安全を確保する立場から言うべきは言う必要の本姿勢で地元意向をふまえて必要な対応を国に求める

知事は「国の防衛政策の尊重」は言っても「地元住民の気持ちの尊重」は最後まで言いませんでした。萩市・阿武町でのイージス・アショアの地元説明会では、どの会場でも、時間を超えて圧倒的多数の反対意見が続き、賛成意見は0〜2人でした。「戦争の道具はいいから」「朝鮮半島の平和の取り組みが始まった中、つくるべきでない」「敵の標的になってしまう」「ミサイルより被災者支援を」等と配備そのものへの疑問と不安です。知事の言う「県民の安心安全」はミサイル基地を作らないことしかありません。

改憲を掲げる安倍政権のもとで、軍事費が増大しミサイル基地まで配備する異常。萩市民の「一に外交二に外交三に外交だ」との訴えは憲法の理念そのものです。この道しかりません。

# 反対した議案と理由 (一部)

●**身障者センターを指定管理者制度に**  
 来年4月から指定管理者制度に移行すること。身障者への専門性をもった対応が求められる施設で、効率と利益を最優先する指定管理にすべきではありません。

●**県立病院の紹介料の値上げ**  
 初診にかかる診療料を3千円から5千円に、再診に係る診療料を新たに2千5百円徴収する提案です。

かかりつけ医と大病院の役割分担をはかるためと言いますが、日本の皆保険制度は、いつでもどここの医療機関にも受診できるというのが大きな利点です。診察料金とは別に支払う診療料は、人頭払い制につながり、患者のフリーアクセスの障害にもつながるため、賛成できません。

# 行革 サービス低下と過重負担招く

◆**17年度からの5年間で県職員657人削減**  
 一般行政160人・教育470人(少子化による定数削減含む)・警察27人の削減、給与見直しで233億円カットが計画され推進中です。今でも人口1万人当りの一般行政職山口県は、25.9人、鳥取県51.5人、島根県46.8人、長崎県29.4人(人口同規模)で他県と比較しても決して多くありません。

「削減で県民サービス低下と職員の過重負担になる」として根本から見直すよう求めましたが、「業務の効率化もしている」との答弁に終わりました。

◆**県公共施設204(市内40)を市町へ移管か統廃合**  
 県市長会から「一方的に決められては困る」として、事前の協議、財政措置の配慮等の決議がされました。市町の納得と合意抜きでは進めないよう求めました。知事は「県民生活に支障が生じないよう留意し、県民ニーズや市町・民間との役割分担の観点で市町や関係団体と十分な協議・調整を図りながら進める」と答えました。

# 防災予算の抜本増を!

## ◆ブロック塀の調査結果 (山口市・周南市・防府市の県立学校)

大阪府北部地震によって倒れたブロック塀の下敷きになって女子小学生や高齢者が亡くなられたことから、全国でブロック塀点検を実施。9月議会の補正予算で改善に取り組まれる予定です。

- ◆基準不適、劣化  
山口高校、山口農業高校、徳山高校、徳山商工高校、防府高校
- ◆基準不適  
新南陽高校、防府西高校、防府商業高校、山口南総合支援学校

## ◆土砂災害危険箇所は約25000ヶ所

特に急がれる危険ヶ所の整備率は17%  
 西日本豪雨では多くの土砂災害が発生しました。山口市内には土砂災害危険ヶ所が約2800ヶ所もあります。うち特に対策が急がれる587ヶ所の整備率は17%に留まっています(同・防府市は209ヶ所中33%、周南市は607ヶ所中9%)。第二関門橋に2000億円以上使うより、防災事業を優先すべきです。

# 100歳のお祝い記念品を廃止?!

県はどうとう「敬老の日」の百歳のお祝品を今年から廃止してしまいました。委員会でも理由を問うたところ、担当課は、「年々対象者が増えるため、お祝いのメッセージは届けるが、お祝いの品は今年からやめた」とのこと。

しかし、昨年の対象者は全県で531人。事業費は約70万円でした。今年の対象者もわずか562人です。

県は約7千億円規模の予算をもっています。「長く社会に貢献され、こんなに長生きされることは本当に喜ばしいことです。お祝い品くらい続けてほしい」と再検討を求めましたが、復活はしませんでした。



## 学校エアコン

### 早く安全最優先で

今年の夏はすごい酷暑でしたね。7月25日はナント38・8℃(この日全国で最高)を記録。気象庁は「命に関わる危険な暑さ。躊躇せずエアコンをつけてください」と呼びかけました。近所のおばあちゃんからは「そう言われてつけたけど電気代の請求書を見て心臓が止まりそうだったよ」と。▼家庭のエアコン普及率は二人以上世帯で91・2%だそうですが、山口県内の県立高校普通教室のエアコン設置率は66・5%。中国5県で最低です(鳥取100%、島根・岡山91%、広島80%)。しかもほとんどが保護者負担。▼公立小中学校はさらに低く、全県で17・6%。山口市は8%です。子どもたちも先生も勉強に集中できるはずがありませんよね。山口市はようやく全教室への設置を決めましたが、大手業者に丸投げ、全国で事故や事件が起こり、安全性・安定性で不安の多い「PFI方式」で設置するといえます。しかも完了は3年後です。▼県や市は「命に関わる危険な暑さ」から子どもたちを守る重い責務を負っています。「災害復旧」と同等に位置づけて、イの一番でかつ安全第一で設置に取り組みべきです。私も議会ですが、んばります。



河合喜代





こんにちは

かわい

喜代です



みんなの願い届け!



『子ども医療費助成制度』について私は、「五年前、山口県同様に就学前までのみが対象だった福岡県は小学校卒業まで、奈良県は中学校卒業まで無料になりました。これほど遅れたままでよいのでしょうか。」

「だ山口県の国トップクラスから今や最下位レベルにまで落ち込んだ山口県」

子ども医療費助成制度  
山口県は全国最低レベル

「うか」と問いかげ、「山口県はこの事業予算は7億6千万円。予算規模が県の十分の一の山口市でも5億1千万円を投入して小学三年生まで全員無料にしています。下関市でも5億7700万円と努力しています。山口市の十倍の50億円を投入せよとは言いませんが、子育て応援に思い切った拡充を」と強く求めました。

子ども医療助成制度を拡充した主な県

都道府県名	通院の対象年齢	
	2013年	2017年
山形県	就学前	9歳年度末
福島県	就学前	18歳年度末
兵庫県	12歳年度末	15歳年度末
奈良県	就学前	15歳年度末
鳥取県	15歳年度末	18歳年度末
徳島県	12歳年度末	15歳年度末
福岡県	就学前	12歳年度末
山口県	就学前	就学前

担当部長は、「県の福祉医療は一定の水準を保っており、持続可能な制度とするため現行維持が基本」との答弁に終始しました。14億円あれば全県で中学校卒業まで無料が拡大できます。



左から、大田たける市議、かわい、尾上よりこ市議、西村よしかず市議

今年もよろしく  
お願いいたします

高校エアコン  
保護者負担の軽減  
が実現!

負担が軽くなったね

高校普通教室へのエアコン設置がようやく実現します。私は「これまでPTA負担で設置してきた高校との均衡をどうするのか。また、維持管理費は当然全校で公費負担となると思うがどうか」と質しました。副教育長は「PTAによる整備校と公費による整備校の公平性を確保する必要がある。具体的には今後検討する」として、すべての高校のエアコンの維持管理費を公費でまかなう方向を示しました。これでPTA整備の高校の保護者負担も軽減される見通しとなりました。

ベッド削減やめ、特養ふやそう!

医師会の調査で、高齢者の多い山口県では、入院患者の内、自宅に帰せる人は全国平均より15%も少ないことが示されました。私は、ベッド削減計画の根本的な見直しと特養の大幅増設を求めました。担当部長は、「機械的なベッド削減はしない」と答えるにこどまりました。

県は、県内の病院の病床を3割も削減する計画を進めています。「受け皿なき削減はしない」と県は言いますが、今でも特養は5800人以上が空きを待ち、その内1700人以上は自宅待たせられています。ベッドの削減をすればさらなる待機者がふえかねません。私は、特養は希望者が全員入所できるように増設すべきと求めました。担当部長は、「計画的に施設整備を進める必要がある」としましたが、今後3年間で整備される特養は全県でわずか251床です。

墜落原因わかるまで飛行停止を!

岩国市長は12月6日、米軍岩国基地司令官に対し、航空機の運用の見合わせを検討するよう求めました。私は本会議で、「今度こそ飛行中止を国や米軍に求めるのです」と質しましたが、知事は答弁に立たず、基地担当理事が「再発防止は求めた。飛行停止は米軍によって自主的に判断される」と。この間知事は、国や米軍に対し「言うべきは言う」とくり返し発言してきました。私たち国民の頭の上を飛ぶ戦闘機が原因不明の墜落をし、さらに、空中給油という危険極まりない訓練を真夜中に行なっていたのに飛行停止さえ言わない。11月の事故直後、飛行停止を求めた広島県知事の違いは歴史です。

米軍が自主的に判断する

昨年12月6日、室戸岬沖で岩国基地所属の戦闘攻撃機FA-18がKC-130空中給油機から給油中に接触して墜落。乗組員7人中助かったのは1人のみ。機体も見つかっていません。FA-18は同年11月にも沖縄県沖で墜落しましたが、原因は不明です。私たちは墜落原因が不明のまま飛行させてはならないと申し入れを行ないましたが、国も県も岩国市も米軍に飛行停止を求めませんでした。そして12月の事故です。



FA-18に給油するKC-130

## 身障者福祉センターの改修が実現!



改修されクッション性がある床に(左) プールサイドも安全になりました(右)

委員会を取り上げて要望していた県の身障者福祉センターの体育館やプールサイドが昨春改修、年末に雨どいが修繕されました。今度はトイレとシャワー室の改修をめぐります。

ちよつと改善したね

## 点数競争やめて30人学級実現を

『全国学力テスト』とさらに県実施の『学力定着確認調査(学力定着テスト)』によって、先生も子どもたちも点数で競争させられています。子どもたちが安心して学ぶためにもテストの中止を求めました。副教育長は、中止は考えていないと答弁。全国では17県が県の独自テストを中止しています。全国と県のテストの採点が教員の多忙化に拍車をかけています。テストで点数を競わせるよりも、先生を増やして少人数学級へすべべきと求めましたが、国の財源措置がないことを理由に「困難」と答えるにこまりました。



## 大島大橋・衝突事故



昨年10月22日、大型貨物船(ドイツ企業所有、マル

## 個人・業者の賠償手続きの支援を

夕船籍)の大島大橋への衝突で一カ月半も全町断水となった周防大島町。住民と産業界への打撃は大きく、損害賠償問題は不安だらけです。私は、①個人や事業者等の加害企業への損害賠償請求について、県が被害をいつたん弁済の上、一括して企業に請求できないか。②船主責任制限法では全てを賠償できないおそれがあるため、超える部分も請求する

担当部長は、①弁護士との相談や町と連携した支援などサポートしていく②特別な対策を検討する段階とは考えられないと答弁。泣き寝入りをする人が生まれなように、今後も必要な働きかけを行います。

## 湯田インター 受け入れ道路整備を

平川地区で工事が進められている『湯田インターチェンジ』は、観光産業振興と幹線機能、緊急時輸送、災害時迂回路の機能と位置づけられています。中心市街地への道路は未整備のため、渋滞激化が心配されています。9月議会で、都市計画道路平井下湯田線の早期整備についての県の見解を求めました。

担当部長は、都市計画道路について、「家屋が密集する住宅地を通過する延長約2kmの道路で、ふしの川、JR山口線をまたぐ長大な橋梁が必要で、事業主体も決まっていないなど多くの課題があるため、早期整備は困難」と答弁。

私は、「今のままでは全く進まない。渋滞解消策の次善の策について国や山口市と検討するよう」求めました。

部長は、「市と協力し、まずはインターチェンジの供用を進め、山大通りの交通量の変化等について注視したい」との答弁にとどまりました。

事故が起こらないよう万全の対策を求めていきます。

## 農業試験場統合問題

### 基幹産業にどう取り組むか検討を

2018年度当初予算にもなかつた農業試験場の統合移転計画。昨年5月の防府市長選の候補者が誘致を公約に掲げて当選した直後に県は「知と技の拠点づくり」構想として発表。パブリックコメントも実施せず12月県議会には関係予算を提案しました。私は、「財政が厳しいと言いつながら解体費用を除く総事業費は45億5000万円も必要な事業をなぜ強引に進めるのか」とあらためて質問しました。担当部長は「競争の激化、IoTなどの先端技術の進化、開発と担い手育成は喫緊の課題。跡地は基本計画を決定した後、市と協議の場を設置し、地域の発展に寄与するよう検討する」と答弁。県が先進事例とした徳島県では



10年以上かけて移転、統廃合の議論検討がされ、パブコメも実施しています。「大内の農業試験場の歴史は百二十年です。それに匹敵する検証をし、今後のあり方も関係者や県民の意見を聞くべき。統合で人員削減をすることなく拡充を」と求めました。担当部長は「人減らしを目的としたものではない」と答えるにとどまりました。

まじごうな政治に変えてよ  
▼安倍政権が10月からの消費税10%を発表しました。商店では、四代八十年続いた老舗が昨年末で閉めると言われ、また、ひとつ私たちのまちの灯りが消えました。商店を一軒一軒たずねると、「今年度の増税はわけがわからぬ」「カードなら還元?カード会社に手数料を払うのは私たち業者なのに」「税率を北欧並みにするなら医療も教育も無料にしてほしいわ」と消費者からも意見続出。「消費税を上げながら75歳以上の医療費を2倍にするなんてひどすぎる」「年金だけでは食べていけない」「奨学金の返済が月3万円。初任給では払えない」「ぜんそくの子の医療費3割負担は重すぎる」等々の世代からも不安と悲鳴です。モノなど買えません▼かたや安倍政権は、ミサイル基地「アージス・アショア」一基を1225億円で、F35戦闘機147機を6兆2千億円で米国から「爆買い」!どれたけ買えば足りるんですか!▼一基50億円のプライベートジェット機をボンと買えるZOZOの前沢社長のよきな富豪や、様々な優遇税制で実質税率は中小企業より8ポイントも低い大企業からもっと税金を払ってもらいましょう!▼「軍事費削って、暮らし、福祉の充実を」、「増税するなら富裕層、大企業から」一こんなまじごうな政治に変えましょうよ!



河合喜代



# 安倍政権の「明治」礼賛、基地強化は許さない 平和まもり、県民福祉を最優先に

2月定例議会（2月27～3月16日）で日本共産党の木佐木大助、河合喜代両県議は、安倍政権の「明治150年」礼賛、軍事基地強化を許さず、平和をまもり、県民福祉の増進を最優先の県政への転換を求めました（2、3面に2018年度県予算特集、4面に一般質問記事）。

## 侵略戦争の「過ち」も含め、継承すべき

木佐木県議は、県が新年度予算のイの一番に「明治150年の開花と未来への継承」をあげ、ゆめ花博開催など関連事業を中核施策に位置付けていることを批判。50年前の「明治100」年の政府基調文書には、明治の教訓の一つに「過去の過ちへの謙虚な反省」もあげていたことを指摘し、侵略戦争に至った「過去の過ち」も未来へ継承すべきだと村岡知事に迫りました（下に対照表）。

## 明治の「志と行動力」の継承に固執

知事に代わって答弁した担当部長は「挑戦し続けた先人の高い『志』と『行動力』を継承していく」とのべ、「過去の過ち」の継承は考えない姿勢に固執しました。

### ●明治100年を記念する基本文書（同準備委員会）

「…過去の過ちを謙虚に反省し、百年間における他に類例を見ない発展と現在の繁栄を評価しながらも、他面、高度の物質文明が自然や人間性を荒廃させている現実を憂慮して、その是正の必要性を痛感」

### ●「明治150年」関連施策推進室

「明治の精神に学び、日本の強みを再認識することは、大変重要なこと」

## 4月から「結婚応援センター」を民間委託へ 議会への報告なし

結婚を希望する若い男女の出会いの場として、2015年9月にスタートした「やまぐち結婚応援センター」。山口、岩国、下関、萩の4箇所のセンター及びサポートセンターが設置されていますが、このすべてを、この4月から民間委託にする方針が決められていたことがわかりました。

県議会には一切、報告がされないまま決められたため、民間委託の是非や時期について、十分な審議がつくされておらず、ましてや県民には一切知らされないまま進められようとしています。

応援センターは、スタートしてわずか3年。運営主体が県直営という信頼もあり、順調に会員数も伸びていました。センターには入会者の顔写真や職業、収入といった大事な個人情報ストックされ、万が一、情報漏れや情報の悪用がされ

## 県民を危険にさらすミサイル基地許すな

河合議員は、萩市むつみの自衛隊演習場が候補地の一つとされているイージス・アショア（地上配備型弾道ミサイル防衛システム）について、①朝鮮半島情勢を一層、緊迫化させ、県民を危険に



候補地とされている「むつみ演習場」

さらす危険が増す、②集団的自衛権が容認されている現在、米国を標的に発射されたミサイルを打ち落とす可能性がある、ことを指摘し、配備計画について、村岡知事が記者会見で「協力すべき」と述べたことを批判し、真意を質しました。

## 「防衛政策への協力は基本姿勢」と知事

村岡知事は、防衛政策は国の役割と責任に属する政策であり、尊重し、協力するのが基本的な姿勢と述べ、配備については「県民の安心・安全を確保する役割を果たすため、国に言うべきことは言い、必要な対応を求めていく」と答えました。

また、担当部長は、国から「配備により、ミサイル攻撃を断念させる抑止力が向上する」との考えが示されていると答えるにとどまりました。

ると大きな影響が心配されます。

## リスク高い民間委託は再検討を

河合議員は、所管する環境福祉委員会で「民間委託は情報漏えいのリスクを高めます。情報が流出するようなことがあれば、県への信頼は二度と戻りません。出会いや結婚を心から応援する立場であるならば、きちんと県が責任を持つべきです」と民間委託の再検討を求めました。

（右が、山口市神田町の「防長青年館」内にある応援センター）



## ご相談、問い合わせ、情報提供は、お気軽に！



県議会議員 河合 喜代（山口市区）

事務所 山口市楠木町 5-29  
TEL (083)922-3810 FAX (083)928-5663  
ブログ=http://kawaiikiyo.blog.fc2.com/



県議会議員 木佐木大助（下関市区）

事務所 下関市田中町 6-23  
TEL (083)223-9414 FAX (083)223-5215  
Mail dkdjcp@yahoo.co.jp

# 福祉の増進は軽視

## 県予算案の特徴と問題点

木佐木、河合両県議に聞く



会場予想図(県HPより)

山口県の2018年度当初予算案は、3月16日閉会した2月定例議会で採択されました。総額は、今年度当初比1.2%減の672.9億円です(表1)。村岡知事は「3つの維新」発進予算」と位置づけましたが、「明治150年」にかこつけたイベントと、県議員のリストラや県民サービス切り捨てを押しすすめるなど、県民福祉の増進に逆行する予算です。木佐木大助、河合喜代両県議が特徴と問題点を明らかにします(司会は吉田達彦事務局長)

## 「明治」礼賛が中核施策 県民要望は「3つの維新」も看板倒れ

県民要望は「3つの維新」も看板倒れ



— 新年度予算の特徴は。木佐木 2 期目に入った村岡知事は会場で、新年度予算案を「3つの維新」発進予算」と名付けました。い

— 入場券購入の押しつけも問題になっています。

職員、企業にノルマ



— 開催の「さらら博」と同様、県職員に

「維新」は名ばかり

— 「3つの維新」を県施策の中心にあげています。

— 3つの維新」です。合わせて69の施策に33億円の予算を計上しました。半数以上は事業名を変えただけの施策で、

「すべてを新しくする」が意図の「維新」に値しない事業が

— 民間企業の方からも発せ

— 部長級100枚から一般でも10枚のノルマを課していることが、匿名の告発でわ

— 「強制ではないと言いつつ、役職ごとの目安が配られています。これは、どう考えても強制ですよ」とな

— 民間企業の方からも発せ

— 民間企業の方からも発せ

— 民間企業の方からも発せ

— 民間企業の方からも発せ

— 民間企業の方からも発せ

— 民間企業の方からも発せ

〈表2〉「未来維新」の関連事業費(千円)

事業名	事業費
●山口ゆめ花博開催事業	468,119
●山口ゆめ花博推進事業	20,000
●山口ゆめ花博会場整備事業	80,000
●「幕末維新回廊」推進事業	128,741
●明治150年記念「人材育成」事業	31,700
●明治150年記念事業	22,314
●幕末SHIN祭推進事業	165,000
●全国産業教育フェア開催事業	24,264
●維新やまぐち魅力発信事業	22,005
合計	962,143

〈表3〉「山口ゆめ花博」の収支見通し(千円)

区分	事業費
花壇や遊具などの会場整備費	900,000
会場運営・交通輸送費	400,000
行催事・展示費	300,000
広報宣伝・その他	500,000
合計	2,100,000
歳入	
県負担金	700,000
山口市負担金	350,000
協賛金・寄付金	550,000
入場料・その他収入	500,000
合計	2,100,000

〈表4〉「3つの維新」の新規重点事業(千円)

産業維新(計)	1,179,771
①産業力の強化と技術革新	27,182
②中堅・中小企業の成長・創業支援	612,853
③強い農林水産業の育成	539,736
大交流維新(計)	274,955
①国内外との交流の拡大	113,074
②国内外への売り込みの強化	158,381
③やまぐちへの人の還流・移住の促進	3,500
生活維新(計)	1,857,225
①結婚から子育てまで切れ目ない支援	124,621
②働き方改革の推進	84,956
③快適な暮らしづくりの推進	580,389
④新時代を創造する子どもたちの育成	239,725
⑤誰もが活躍できる地域社会の実現	89,133
⑥防災・減災対策の強化	190,060
⑦保健・医療・介護の充実	347,973
⑧安心して暮らせる環境づくりの推進	23,538
⑨活力ある地域づくりの推進	176,830
合計	3,311,951

〈表1〉2018年度一般会計当初予算案(百万円)

### ●歳入の状況(財源別)

区分	2018年度		2017年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	増減額	伸率	
一般財源						
県税	175,779	26.1	175,051	728	▲0.4	
うち法人2税	41,679	(6.2)	39,407	2,272	▲5.8	
地方交付税	198,822	29.5	199,511	▲689	▲0.3	
うち臨時財政対策債	30,468	(4.5)	31,823	▼1,355	▲4.3	
その他	87,507	13.0	92,839	▲5,332	▲5.7	
小計	462,108	68.7	467,401	▲5,293	▲1.1	
国庫支出金	78,758	11.7	78,795	▲37	▲0.0	
特定財源						
諸収入	56,252	8.4	58,299	▲2,047	▲3.5	
県債(臨時債除く)	52,168	7.8	52,976	▲808	▲1.5	
その他	23,697	3.5	23,418	279	▲1.2	
小計	210,875	31.3	213,488	▲2,613	▲1.2	
合計	672,983	100.0	680,889	▲7,906	▲1.2	

### ●歳出の状況(性質別)

区分	2018年度		2017年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	増減額	伸率	
義務的経費						
人件費	178,191	26.5	180,725	▲2,534	▲1.4	
公債費	98,628	14.7	105,607	▲6,979	▲6.6	
扶助費	47,192	7.0	45,861	1,331	▲2.9	
税関関係交付金	73,965	11.0	74,317	▲352	▲0.5	
小計	397,976	59.1	406,510	▲8,534	▲2.1	
投資的経費						
補助公共事業費	50,209	7.5	51,509	▲1,300	▲2.5	
直轄事業負担金	7,382	1.1	7,687	▼305	▼4.0	
単独公共事業費※	30,550	4.5	25,769	4,781	▲18.6	
災害復旧事業費	5,191	0.8	5,378	▼187	▼3.5	
小計	93,332	13.9	90,343	2,989	▲3.3	
その他						
物件費	17,489	2.6	17,518	▲29	▲0.2	
維持補修費	3,618	0.5	3,596	22	▲0.6	
補助費等	95,007	14.1	102,226	▲7,219	▲7.1	
貸付金	52,529	7.8	55,285	▲2,756	▲5.0	
その他	13,032	1.9	5,411	7,621	▲140.8	
小計	181,675	27.0	184,036	▲2,361	▲1.3	
合計	672,983	100.0	680,889	▲7,906	▲1.2	

注) 単独公共事業費には、県営建築事業、その他を含む

並んでいいます。(表4)

— 「産業維新」の施策は、宇南利用産業や「地域中核企

業」など限られた分野が中心

で、企業数、従業員とも7割

超を占める中小企業、小規模

事業者は冷遇されたままで

です。

— 農林水産業の取組は、

河合 新規就業者向けの所

得補償策など評価できる施策

は継続されましたが、規模

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

はどうなつたのですか。

— 木佐木 県が作成した「予

算の概要」から言葉は消えま

したが、大型港湾整備や下関

北九州道路など新たな高速道

路網整備、「総合開発」(ダム

事業) など大型公共事業には

しっかりと予算がついていま

す。

— 大規模公共事業は継続

— 今年度まで最重要施策

だった瀬戸内産業再生戦略

は継続されていますが、規模

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

は拡大し、他県と比べて遅れを

とっている移住・定住施策の

強化策は見当たりません。

— 県民要望はゼロ回答

— 「生活維新」の施策はど

うでしょうか。

河合 福祉の増進を責務と

する自治体として、一番大

事な分野ですが、子ども医療

費助成や保育所の待機児ゼ

ロ、保育料無償化など県民

ニーズが高い要望にはゼロ回

答です(3面に関連)。

— 新年度から国民健康保険

が県単位化されますね。

河合 県は、1人当たり保

険料を示しましたが、上関町

(29%)、山口市(13%)など

6市町では引上げになりま

す。繰越金や一般会計繰入を

加味しない試算ですが、重大

です。高い国保料を引き下げ

るため県一般会計繰入に

踏み切るべきです。また、子

どもが多いほど保険料が高く

なる均等割を免除する制度も

求められています。

# 「明治イベント」優先

〈表5〉近県の優れた子育て支援策と、山口県の比較（事業費は18年度：千円）

	事業名と概要	事業費	山口県の類似事業	事業費
広島県	ヒロシマ版ネウボラ構築事業 安心して妊娠・出産・子育てができるよう、母子保健と子育て支援が一体となったワンストップサービスによる切れ目のないサポート体制を構築	165,112	やまぐち版ネウボラ推進 妊娠前から子育て期の相談支援をワンストップで行う子育て世代包括支援センター設置を促進し、地域の相談支援体制を強化	6,136
鳥取県	小児医療費助成事業 対象年齢は18歳まで。所得制限なし。一部負担金あり（通院530円/日；月4回限度、入院1200円/日）	892,776	乳幼児医療助成事業 対象年齢は就学前まで。所得制限あり。一部負担金あり（3歳以上は1医療機関；通院1000円/月、入院2000円）	762,633
	保育料無償化支援事業 第3子以降の保育料の無償化を実施する市町村を助成。所得・年齢制限なし。同時在園の第2子も無償化（年収360万円以下世帯のみ）	511,663	保育料軽減事業 年収360～470万円世帯の第3子以降（3歳未満児）の保育料は無償化。3歳以上は半額。470万円以上は半額（同）、3歳以上は4分の1に。	337,196
島根県	第1子、2子保育料軽減事業 3歳未満の第1子、2子の保育料を軽減する市町村を支援。年収470万円未満の世帯	306,674	なし	

## 子育て支援 近県との格差は歴然 若者定住・移住の妨げにも

「若い世帯の定住、移住を促進するためにも子育て支援の拡充は、緊急の課題となっています。」  
 木佐木 新年度も見られるべき前進はありません。関連事業を近県と比較（表5）すると、山口県の遅れは歴然です。  
 「ネウボラ」も桁違い  
 「山口県は「生活維新」のトップに、「やまぐち版ネウボラ」推進をあげて、アピールしています。「ネウボラ」とは、どんな取り組みですか。河合 フィンランド語で「子育て支援」の意で、アドバイスの場所という意味で、妊娠から出産、子どもが就学するまでを自治体が切れ目なくサポートしてくれる仕組みです。山口県は新年度予算に61.3万円計上しましたが、広島県の1億6500万円と比べると桁が違います。子ども医療助成事業の拡充もかたくなに拒んでいます。予算比は鳥取が3倍

木佐木 共産党県議団はすべての議会で子ども医療助成制度の拡充を求めています。が、県は「全国で遜色ない」と耳を貸さずともせず、13年間据え置いたまま。所得制限なしで18歳まで対象にしている鳥取県とは雲泥の差があります。当初予算額に占める事業費の割合は山口県0.1%、鳥取県0.3%で3倍の開きがあります。  
 保育料無償化でも差  
 保育料無償化制度も近県と格差が生じています。河合 山口県は年収360～470万円世帯の第3子以降は無償ですが、3歳児までの制限あり。鳥取県は所得・年齢制限なしで無償化したり、同時在園の第2子も無償化する自治体に補助金を出して、保育料無償化を応援しています。鳥取県は第1子、2

子の保育料を軽減する自治体に対する助成制度を設けました。  
 私学助成は横取りも  
 「私学生をもつ保護者負担を軽減するための私学助成は若手、前進しました。」  
 木佐木 高校生一人当たりで2000円増ですが、中国5県でトップの鳥取県とは13万円余の差があります（左図）。実は、新年度の国の財政措置は約4000円増えていますから、2000円は横取りした形です。ひどいのは中学校向けです。国の財政措置は一人当たり30万2000円あるのに、26万6000円しか補助していません。

中国5県の私学助成額（高校生1人当たり年額、円）

鳥取県	470,684
広島県	58,710
山口県	342,500
島根県	335,038
岡山県	326,683

### 付金事業 岩国空港ビル増築工事 過大な事業費は縮減を

米軍岩国基地への空母艦載機の移駐容認の見返りに、新年度から年50億円に増額された再編交付金。新年度予算には57億円の事業が盛り込まれました。  
 岩国錦帯橋空港の機能強化事業として、同ターミナルビルの増築棟建設に6億5000万円が計上されていますが、問題は建築単価。下表のように増築棟の㎡当たり単価は68万4000円、ターミナルビル本体の25万8000円の2.6倍です。入札前とはいえ、過大すぎます。原資は国民の税金です。縮減に向け抜本的な見直しを求められています。

区分	建築面積 (㎡)	工事費 (千円)	㎡単価 (万円)
ターミナルビル	3,980	1,050,000	25.8
増築棟	950	650,000	68.4

※増築棟の工事費は入札前

〈表7〉行財政構造改革による効果額試算表

区分	効果額 (億円)		主な縮減策	
	17年度計画	18年度計画		
歳出構造改革	総人件費の縮減	150	223	▼定員削減657人（知事部局160人、教育470人、警察27人） ▼時間外手当の縮減 ▼通勤手当カット（年6.2億円）
	事務事業の見直し等	50	63	▼18年度＝177休廃止、711見直し
	公共投資等の適正化	30	44	▼県負担を年2%削減
	公債費の平準化	540	541	▼20年債から30年債に借り換え
	公の施設の見直し	—	—	▼県有施設の統廃合、地元移管を検討
小計	770	881		
財源確保対策		180	273	▼市町振興基金等90億円取崩し ▼企業会計からの繰入（約35億円）
	小計	950	1154	
統括本部での取り組み強化	400	—		
執行段階での節減等	—	148	▼毎年37億円節減	
総計	1350	1302		

## 失政のツケを県民に転嫁 職員リストラ 1300億円を捻出

【解説】昨年度、県が2022年度までの5年間で見込まれる1350億円の財源不足を解消するため「行財政構造改革」を徹底した。削減策に乗り出しました。共産党県議団は、この20年来の県による過大な大型事業や投資の失敗が今日の財政危機を招いた以上、その反省抜きに財政再建は困難だと指摘してきました（表6）。対象1260のうち、休廃止177事業を休廃止

問題なのは見直された事業の成果や費用対効果がどう検証され、なぜ休廃止や縮小・効率化の対象となったのかを記録した文書は何ら残されていないことです。今、公文書のあり方が大問題になっている中で、県の対応が厳しく問われています。

また、今後、危惧されるのが「見直しの基本方針」に沿って実施される公の施設の見直しです。「基本方針」では、①地元利用割合が高い施設は、市町に移管できないものは廃止、②利用低迷の施設は廃止を基本。希望があれば市町へ移管など、乱暴なものはです。県民の健康で文化的な生活、活動を支える基盤となっています。方針の検討は閉ざされた場所ではなく、県民に開かれた形です。県民合意なき方針決定は決して許されません。

177事業を休廃止  
 全体で1260のうち、休廃止177事業を休廃止  
 休廃止177事業を休廃止  
 休廃止177事業を休廃止

〈表6〉財政悪化を招いた主な事業 (億円)

種別	事業名	所要経費
公共事業	地域高規格道路（国事業）	2,760
	地域高規格道路（県事業）	1,892
	総合開発事業（ダム）	1,404
イベント	山口国体の開催関連経費	333
	「きらら博」開催関連経費	651
公社廃止	住宅供給公社	59
	土地開発公社	227
	道路公社	38

# 2018年2月 議会トピックス

木佐木大助、河合喜代両議員は2018年2月県議会の一般質問と常任委員会  
で、上程された当初予算案や条例改正案を中心に質問、質疑を行い、県民が主人  
公の県政への転換を求めました。

詳細は→



## 河合 喜代議員 (山口市区)

### 山口県も予算編成の「見える化」を

河合議員は、「全国の都道府  
県が予算編成段階で主要事業や  
要望額を公開する『見える化』  
を進める中、中国地方5県で山  
口県だけが編成過程を公表して  
いない」と報じた新聞記事(右)  
を紹介し、公開を拒んでいる山  
口県の態度は、「為政者は人民  
を施政に従わせれば良いので  
あり、その道理を人民にわから  
せる必要はない」という不遜な  
対応だと批判し、「見える化」の  
実現を迫りました。



### 「意思形成過程」理由に拒否

担当部長は、「予算編成過程は、あくまで(情報公開条例で例外  
とされている)意思形成過程であり、公開は考えていない」と突っ  
ぱねました。

### 高すぎる国保料引き下げを

河合議員は、4月からの国民健康保険の県単位化に向け、公表さ  
れた一人当りの年間保険料試算が19市町のうち6市町で値上げに  
なることを指摘(下表)。①保険料引下げのため、県独自に財政支援  
を行う、②子どもが多いほど負担増になる均等割の免除制度をつく  
る、③国に福祉医療へのペナルティ廃止を求める、よう質しました。

### 負担軽減を国に要望中

担当部長は、「試算は基金や前年度繰越金など、市町独自の財源  
による充当を考慮していないため、差が生じている」として、市町  
の独自財源による軽  
減策を前提に高い保  
険料を是とし、県の  
独自財源による軽減  
を拒否。均等割、ペ  
ナルティについては  
、「国に要望して  
いる」と答えました。

保険料が上がる6市町

市町	17年度	18年度	増加額	増加率
山口市	96,343	109,141	12,798	13.3
岩国市	97,196	102,275	5,079	5.2
柳井市	90,873	97,500	6,627	7.3
和木町	97,336	105,393	8,057	8.3
上関町	81,552	105,032	23,480	28.8
田布施町	82,487	92,564	10,077	12.2
県平均	98,217	96,503	▲1,714	▲1.7

### 交通死亡事故の賠償を不服として控訴へ

2012年に山口市平川で発生した交通事故で死亡した男性の遺  
族が県に対し、交差点の管理の問題が事故の一因だったと損害賠償  
を求めた訴訟で、山口地裁は2月28日、県に1800万円の賠償  
を命じました。県は、これを不服として控訴する方針を決め、その  
ための議案を追加上程しました。

### 控訴断念し、受け入れを

河合議員が、控訴理由を質したのに対し、県警本部長は「県側の  
主張と異なる評価がなされたので、控訴するもの」と説明。河合議  
員は、「当時の道路状況を知る地元住民からすれば、一人一人が亡く  
なっていることを踏まえ、交通安全の向上に資する対応をすべきだ」と  
意見を述べ、控訴は断念するよう要望しました。



## 木佐木大助議員 (下関市区)

### 確認事項無視する運用許すな

木佐木議員は、岩国日米協議会(米  
軍、国、県、岩国市等)の確認事項で、  
訓練や飛行はしないとしている、正  
月三が日とお盆期間中(8月13~  
16日)について、米軍が作成した  
岩国基地の運用マニュアル(右)に  
は飛行を前提とした記述があるこ  
を指摘。実際、昨年のお盆も、今年  
1月2,3の両日も70db以上の  
騒音が数十回記録されていること  
も明らかにし、①確認事項に反する訓  
練はやめるよう要請する、②艦載機  
部隊の移駐も踏まえ、1991年以降、開催されていない岩国日米  
協議会を開催し、住民の安全と平穏な生活を守るための新たなル  
ールを検討する、よう求めました。

AIR OPERATIONS MANUAL  
MCAS IWAKUNI



MCAS ORDER 3710.3X  
THIS PUBLICATION SUPERSEDES MCAS ORDER 3710.3W  
DATED 13 Dec 2012.

### 米軍の説明を鵜呑み

担当理事は、米軍は「確認事項とマニュアルは別のもので、確認  
事項を尊重する」と説明していることをあげ、「確認事項に反する  
ような訓練が認められているとは考えていない」と答え、協議会  
の開催や新たなルールづくりについては、地元岩国市の意向を尊重し  
ながら、適切に対応する考えを示しました。

### ゆめ花博入場券購入に過大なノルマ

木佐木議員は、「明治150  
年」の中核イベントに格上げ  
され、目標入場者数も30万  
から50万以上に上げた「山  
口ゆめ花博」の成功に向け、  
県が市町や各種団体、職員に  
入場券購入(前売り大人900  
円)のノルマを強いているこ  
とを、共産党に届けられた内部文書をもとに暴露(右)。職員や関  
係団体に過度な経済的負担を強いるやり方は厳に慎むべきだと質し  
ました。

所属	職員数	部		
		部長級 100枚	部次長級 70枚	課長級 (3種) 50枚

### 「お願い」と開き直りに終始

担当部長は、「関係団体、県職員には、開催趣旨に賛同してもら  
った上で、協力をお願いしている」と開き直りに終止しました。

### 国連勧告従い、朝鮮学校補助金復活を

木佐木議員は、県が朝鮮学校等に支給していた「私立外国人学校  
特別補助金」を2013年度から停止している問題について、国連  
人権差別撤廃委員会が14年8月、「補助金支給を再開するか、維  
持するよう」勧告していることを指摘し、「真の共生社会の実現を  
期するためにも復活すべきだ」と迫りました。

### 北朝鮮の動向を理由に拒否

担当部長は、「最近の北朝鮮の行動をみると、朝鮮学校に補助金  
を交付することは県民の理解を得られないという判断に変わりはない  
」と拒否しました。



# 軍事基地の強化やめ、住民の命を最優先に 中央省庁に県民要望の実現迫る

日本共産党の木佐木大助、河合喜代両県議は7月24、25両日、西日本豪雨災害の復旧や米軍岩国基地の爆音被害の軽減、萩市へのイージス・アショア配備の中止、福祉・医療の拡充などの県民要望の実現を求め、内閣府、防衛省、厚生労働省など1府7省庁と交渉しました。大平喜信前衆院議員、藤本一規前県議、松田一志氏らも参加しました。

## 災害救助法の柔軟な適用など要請

■豪雨災害 山口県内では多くの市町で被害が出ているのに、災害救助法が適用されたのは岩国市だけに留まっていることをあげ、適用基準の緩和を要請。内閣府の担当者は、「適用は法定受託事務であり、知事の判断で柔軟に対応が可能」などと述べました。



■岩国基地問題 艦載機の移駐によって岩国基地周辺の爆音被害が激化している状況を訴え、着艦訓練は絶対に行わないよう求めたのに対し、防衛省の担当者は、「できる限り硫黄島で実施するよう要請している」としながら、悪天候の場合の実施場所については「米軍の判断だ」と岩国基地での実施を排除しませんでした。

■イージス・アショア 萩市むつみへの配備について、「住民がやめてくれと言ったら撤回するのか」と質したのに対しては、「丁寧に説明したい」と繰り返し、配備強行を否定しませんでした。

■学校施設整備 危険なブロック塀の撤去・整備やエアコン設置のための予算を増額するよう求めたのに対し、文科省の担当者は、「来年度予算の概算要求において、大幅な増額を求めており、市町からの要望に応じていきたい」と答えました。

## ■主な要望と回答(要旨)■

### 艦載機部隊による岩国基地での着艦訓練(FCLP)は禁止せよ

■悪天候のため硫黄島が使用できないとして、昨年9月には厚木基地でFCLPが行われた。硫黄島が使用できない場合、予備基地指定された基地のうち、どこが優先的に使われることになるのか?  
→できる限り硫黄島で実施するよう要請している。予備基地のうち、どこで実施するかは、米軍の判断である(防衛省)

### 艦載機部隊の爆音被害をなくせ

■FCLPと事前集中訓練、事後の着艦資格取得訓練が連続した4月、5月は過去になかったような騒音によって、住民生活が脅かされた。同期間の騒音発生状況をどう認識しているか?  
→このたびの騒音状況などを把握し、住民生活に与える影響を最小限とするため、今後とも努力していきたい(防衛省)

### 萩市むつみへのイージス・アショア建設計画は撤回を

■住民多数がやめてくれと言ったら計画を撤回するのか  
→住民の不安や疑問に耳を傾け、丁寧に説明していきたい(防衛省)

### 上関原発の重要電源開発地点指定を除外し、建設中止に

■国のエネルギー政策が原発の「新增設」を想定していない現状を踏まえ、唯一の「新設」である上関原発計画は重要電源開発地点から除外すべきではないか?  
→中国電力の計画、地元状況に変化がない中で、「除外」は想定していない(経済産業省)

### 小中学校へのエアコン設置に支援を

■学校の環境衛生基準を改定し、望ましい温度の基準を「17℃以上、28℃以下」に見直したことを踏まえ、市町による教室への空調施設の整備についても財政措置を拡充すべきではないか?  
→昨年4月時点で、全国の設置率は、特別教室34.6%(山口県18.7%)、普通教室49.6%(同17.6%)と山口県は低位。環境改善交付金を活用して進めていただきたい(文部科学省)

## 豪雨被害からの復旧に支援強化を

### 木佐木、河合両県議を先頭に県要請

木佐木、河合両議員は9月3日、共産党県・地区委員会とともに、西日本豪雨災害からの生活や生業、地域再生に向けた支援の強化などを村岡嗣政知事に要請しました。大平喜信前衆院議員らも出席しました(写真右、河合議員はこの後、参加)。

被災者の現状や被害が大きかった自治体との懇談で出された要望を各担当課に伝え、▽知事の判断で可能な限り災害救助法を適用すること▽土砂災害防止施設の早急な整備▽県管理河川の洪水防止対策の強化▽最新の国会答弁にもとづく被災



者支援策の徹底▽農林漁業、中小企業の再建支援、などを要望しました。

災害救助法については、被災した多くの県が広く適用している状況も示して、適用拡大に向けて国や市町と改めて協議するよう訴えました。

農林漁業、中小企業の再建の強化については、現状を丁寧に把握して、これまでの枠にとらわれない支援を検討するよう求めました。

## ご相談、問い合わせ、情報提供は、お気軽に!



県議会議員 **河合 喜代** (山口市区)  
事務所 山口市楠木町5-29  
TEL (083)922-3810 FAX (083)928-5663  
Mail kawai.kiyo0508@gmail.com



県議会議員 **木佐木大助** (下関市区)  
事務所 下関市田中町6-23  
TEL (083)223-9414 FAX (083)223-5215  
Mail dkdkjcp@yahoo.co.jp

2018年6月  
議会トピックス

2018年6月県議会（6月20～7月6日）では、木佐木大助議員が6月27日、河合喜代議員は同28日、それぞれ一般質問を行い、県民の切実な願いの実現を迫りました。



河合 喜代議員（山口市区）

住民合意のないミサイル基地の配備許すな

河合議員は、防衛省が萩市むつみの陸上自衛隊むつみ演習場への建設を計画しているイーグリス・アショアについて、6月17～19日に萩市と阿武町の計3ヶ所で開催された住民説明会に参加し、そこで出された住民の不安や疑問にもとづいて、県の見解を質し、地元住民が納得しない配備計画に反対するよう迫りました。

河合議員は特に、防衛省は住民説明会が終わったわずか2日後に、イーグリス・アショア配備に向けた地質調査の実施に向けた入札を公告したことを厳しく批判。阿武町長が「むつみ演習場への配備には賛成できない」と国に伝える見通しになったことも指摘し、「地元の首長や住民の意向を尊重する立場を貫くことを約束してほしい」と求めました。

「地元意向の尊重」を明言せず

佐々木総務部長は、「県としては、国の役割と責任に属する防衛政策については、これを尊重する一方で、県民の安心安全を確保する立場から言うべきことは言うという姿勢で対応している」と繰り返し、「地元意向を尊重する」とは明言しませんでした。

多子世帯の国保料引下げを

河合議員は、国保料には、世帯の人数に応じて課せられる均等割があり、所得が同じでも家族が多い家庭は保険料が高くなることを指摘し、保育料の軽減と同様、子育て支援の観点に立って、せめて第3子以降の均等割は減免し、必要な財源は県と市町で負担することを検討すべきだと質しました。

軽減措置は国に求めるが、県での負担は考えず

中野健康福祉部長は、「子どもに係る均等割については、国において、財源措置も含め、検討されるべきものと考えており、軽減措置の導入について、全国知事会を通じて国に要望している」とのべ、「均等割を一律に減免するよう市町を指導したり、減免した額を県費で負担することは考えていない」と冷淡な対応でした。

総人件費の削減は根本から見直せ

河合議員は、財源不足解消を目的とした県職員の「総人件費の削減」を根本から見直すよう求めました。

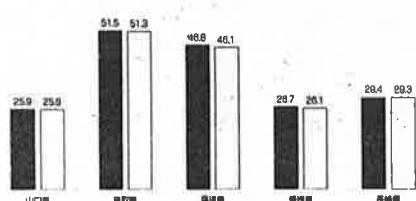
山口県は「財源不足」解消の目玉に「総人件費の削減」を位置付け、657人の定員削減と時間外手当の縮減、通勤手当カットなど給与水準の見直しによって223億円の効果額を見込んでいます。

河合県議は、職員定数をさらに削減し、給与水準をも引き下げれば、県民サービスの低下はもとより、職員の過重負担になることは明らかだと批判し、根本から見直すよう迫りました（グラフ④）。

「財源不足」のツケを職員に転嫁

佐々木総務部長は、「定員削減や給与水準の見直しは、県民サービスの低下や、働き方改革の逆行に繋がるとは考えていない」と強弁し、「総人件費の削減」を強行する姿勢をあらわにしました。

一般行政職員の人数  
■2017年1万人当たり □2013年1万人当たり



木佐木大助議員（下関市区）

危険なブロック塀の安全対策急げ

木佐木大助議員は、6月18日朝、発生した大阪北部地震によって、登校途中の女兒が学校プールに設置されたブロック塀の下敷きになって亡くなり、子どもの見守り活動に向かっていたボランティアの高齢者もブロック塀の倒壊で命を奪われた問題をとりあげ、安全対策に万全をつくすよう求めました。

	ブロック塀がある学校数	安全性に問題のあるブロック塀があった学校数	割合
山口県	436	326	74.8%
鳥取県	103	72	69.9%
鳥取県	81	41	50.6%
岡山県	550	296	53.8%
広島県	550	277	50.4%

県教育委員会の緊急調査では、控え壁の設置が義務付けられている高さ1.2mを超える塀115箇所のうち、62%にあたる72箇所に控え壁がないことがわかりました（④点検結果）。

状況に応じた対策を約束

木佐木議員は、この調査結果を踏まえて、対策を急ぐよう要求。副教育長は「危険な箇所については、各学校に応急対策を指示し、今後は、耐震対策の状況や劣化・損傷の状況に応じて、必要な安全対策を講じる」と答えました。

住民に不安およぼす爆音被害は許すな

木佐木議員は、今年3月末、米軍岩国基地への移駐を完了した空母艦載機部隊が移駐後、初めて硫黄島で実施したFCLP（陸上着艦訓練）では、基地周辺住民が、事前集中訓練や空母着艦資格取得訓練などによる騒音被害にさらされた問題をとりあげ、「住民に不安や危険をおよぼす訓練は中止を求めるべきだ」と迫りました。

今回のFCLPと関連訓練が集中した5月中に、岩国市へ寄せられた苦情件数は903件、月別で過去最多を記録しました。騒音測定回数も尾津町で1402回を記録し、2010年の沖合移設後で最多、いずれも2カ月連続で更新しました。

木佐木議員は、山口県がこれまで、「どのような名称・形態の訓練であれ、住民に不安や危険をおよぼすような飛行訓練は、行われてはならない」と答弁してきたことを指摘し、住民に不安や危険をおよぼす飛行訓練は中止を求めるべきだ」と追及しました。

実情に即した騒音対策の「お願い」に終始

藤田昭弘総務部理事は、「住民に不安や危険をおよぼす飛行訓練」だったのか、についての認識は示さず、「国には状況を伝え、実情に即した騒音対策を要請している。問題があれば、国や米側に必要対応を求める」とあいまいな答弁を繰り返しました。

米朝首脳会談を機に、朝鮮学校補助金復活を

木佐木議員は、6月12日の米朝首脳会談で、今後の米朝関係を「平和と繁栄」へと根本から変えることで合意し、「完全な非核化」をめざすことが確認されたことを高く評価。この間、山口県が「最近の北朝鮮の様々な行動を見ると、県民の理解を得られない」という理由に、朝鮮学校への補助金支給を停止している問題をとりあげ、「首脳会談を受けた前向きな変化を受け、支給再開を決断すべきだ」と迫りました。

「県民の理解」を持ち出し冷淡な対応

佐々木総務部長は、「現時点では、支給再開に県民の理解を得られない」と旧来の対応に固執しました。



アベ政治いいなり県政と対決し、  
住民との共同で平和と暮らし、福祉を守ります

# 日本共産党の提言

〈2019年版〉

## 目次

0, 山口県政の問題点と党県議団の役割…………… 1 コラム①→日本共産党県議団の役割と主な実績	4, 続けたい人が続けられる農林漁業に…………… 7 コラム⑧→大規模化が農業の衰退を加速
1, 県政をくらし、福祉を守る「防波堤」に…………… 3 コラム②→拡充をさぼり、全国でも遅れた県に コラム③→国保料負担が一番、重い県 コラム④→県内の病床を3割も削減	5, 「周辺部」の切り捨てはやめ住民自治の再生を… 8 コラム⑨→周辺部切り捨ての「立地適正化計画」
2, 災害につよい県土をつくる…………… 4 コラム⑤→土砂災害危防止施設の整備率は24% コラム⑥→急がれる避難の住環境、食事の改善	6, どの子にもゆきとどいた教育を…………… 9 資料→全国の30人以下学級の実施状況
3, 中小零細企業を地域経済の「主役」に…………… 6 コラム⑦→県版アベノミクスの失敗は明らか	7, 軍事基地の拡大強化を許しません…………… 10 資料→岩国基地の機能強化をもたらした事業 コラム⑩→爆音被害は「沖合移設」前の水準に
	8, 上関原発中止、原発ゼロの実現…………… 11
	9, 住民の声が届く議会と自治体へ改革します…………… 11
	10, 県民要求実現の財源をつくります…………… 12 資料→山口県の大規模公共事業マップ

## 0, 山口県政の問題点と日本共産党県議団の役割

### 国主導による大型開発の押しつけ

安倍自公政権は、地方自治体に対し、「国際競争力の強化」の名のもとに、高規格幹線道路、大型港湾などの整備を押し付けています。山口県でも下関北九州道路や徳山下松港、宇部港での国際バルク港湾整備など不要不急の大型事業、大規模開発が大問題となっています。

### 地方創生に逆行する“地方壊し”

その一方で、医療や介護など福祉施策の後退が、多くの自治体で深刻な問題となっています。「国保の都道府県化」は、国保料（税）のさらなる大幅引き上げの危険をつくりだしています。中枢中核都市に集中投資して近隣市町村をさびれさせる「広域連携」、都市部での中心市街地への開発と立地の集中、公共施設の統廃合なども、住民の暮らしへの深刻な打撃となっています。

安倍自公政権がやっていることは、「地方創生」どころか、「住民の福祉のための機関」としての自治体の機能を破壊する“地方壊し”の政治にほかなりません。

## 県政与党が後押しする安倍政権いいなり県政

「山口は安倍首相の“足下の県”」と公言した故山本繁太郎氏の後継として2014年2月に就任し、2期目に入った村岡嗣政知事は、安倍政権いいなりの政治を押し進め、「住民の福祉を守る」という自治体本来の役割を果たそうとしていません。

自民・公明両党県議は、県政与党として村岡県政を全面的に支援するだけでなく、憲法改悪や戦争する国づくり、原発推進を求める県議会決議を数の力で乱発し、安倍政権いいなり県政を後押しする役割を担っています。

## 「市民と野党」の共同で平和、暮らし、福祉守る県政を

日本共産党県議団は、安倍政権による安保法制（戦争法）の強行成立（2015年9月19日）を受け、民主・連合の会、社民党、草の根の6人の県議とともに「立憲主義を考える県議の会」（立憲議連）を結成。「市民と野党」の共同で、立憲主義をふみにじる安倍政権の暴走をくい止めるたたかいに全力をあげてきました。

日本共産党県議団は、県内でもはじまった「市民と野党」の共同も力にして、村岡知事とそれを支える自民、公明両党による悪政に正面から立ち向かい、県民の平和と暮らし、福祉を守り抜くため、10分野82項目の重点政策を提案し、実現に全力をあげます。

### コラム① 日本共産党県議団の役割と主な実績

- 日本共産党県議団の2人は、改選以来、46回開催された定例議会のすべてで一般質問に立ち、県民の目線で県政運営を厳しくチェックすると同時に、県民から寄せられた要望を迫り、貴重な成果も積み重ねてきました。

#### ■県立高校のすべての普通教室に空調設備の整備が実現

県立高校への空調設備の整備率が全国で最低レベルだと指摘し、早期整備を繰り返し、要求。2018年9月議会で「近年の猛暑を踏まえ、県立高校全体の空調設備について検討する」との答弁を初めて引き出し、11月補正予算にすべての普通教室（15校190教室分）に整備するのに必要な3億4700万円の予算が計上されました。

#### ■消えた道路の白線、横断歩道の補修費を増額

県管理の国道、県道の白線（中央線や路肩線）、横断歩道が消え、危険な状態になっている箇所が増えている問題を取り上げ、予算を増やして、改善を急ぐよう要求。白線等は3億9600万円から4億1100万円に、横断歩道は4500万円から6000万円に増額されました（いずれも2016年と17年の決算額比較）。

#### ■支援を必要とする子どものための「通級指導教室」は5年間に35教室開設

きつ音や軽度の発達障害などで、支援を必要とする子どものための「通級指導教室」。設置を求める現場の先生たちの要望を取り上げ、この5年間で35の小中学校は開設されました。18年度から高校への新設も始まり、必要な先生の確保（定数化）も進んでいます。

#### ■県身体障害者福祉センターの体育館、プール等の改修を実現

県身体障害者福祉センター（山口市八幡馬場）の体育館は、年間3500人以上が利用する人気施設ですが、フロアの下がコンクリート張りのため、転倒すると危険でした。本会議や委員会で継続的に取り上げ、2017年度予算に改修費が計上され、体育館と屋外プールの改修が実現しました。総事業費は約7000万円です。

#### ■県議会の「議会改革検討協議会」に県議選の「選挙公報」の発行を提案し、実現

県議選の候補者の公約や経歴を掲載する選挙公報を発行していない県が7つあり、山口県もその一つでした（2015年時点）。議会改革検討協議会に提案し、2019年の県議選から発行することになりました。

## ①県政をくらし、福祉をまもる「防波堤」に

安倍政権の社会保障費削減政策のもとで、社会保障給付費等の対GDP比は、2013～18年度の5年間にわたって連続して低下しました。高度経済成長期、バブル期をのぞいて、どの内閣でもなかった異常事態です。

その結果、年金、医療、介護、生活保護、障害者福祉など、社会保障の全分野で連続改悪が押し付けられています。こんな時だからこそ、自治体が住民を守る「防波堤」としての役割を発揮すべきです。

日本共産党は、山口県を住民のくらし、福祉、子育てを守り応援する仕事に真正面からとりくむ自治体にするために全力をあげます。

- 県の子ども医療費助成制度の対象年齢を中学校卒業まで上げるとともに所得制限をなくし、市町の取り組みを支援します
  - 保育園の待機児を解消するため、認可保育所の増設はじめ公的保育を拡充します
  - 保育料を無償化、軽減する市町への補助制度をつくります
  - 放課後児童クラブの待機児童を解消するとともに、指導員の待遇改善をすすめます
  - 子どもの貧困の解消に向けて、実態調査を実施し、適切な対策をすすめます
- 《調査未実施》山口、宮城、秋田、栃木、千葉、富山、石川、福井、静岡、兵庫、奈良、鳥取、島根、徳島、愛媛、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎(2018年度末時点)
- 児童相談所の専門職員を大幅に増員し、子どもや保護者にきめ細かなケアが行き届くようにします
  - 県と市町の共同事業となった国民健康保険に対し、県が一般会

### コラム② 拡充をさぼり、全国でも遅れた県に

山口県の子ども医療費助成制度は2004年以来、据え置かれ、09年には一部負担金導入の改悪も行われ、総合的な水準は全国で40番目位の遅れた県になっています。年間予算は約8億円で当初予算に占める割合は0.11%。鳥取県の0.3%の3分の1にすぎません。約10億円あれば、中学卒業まで上げられます。

子ども医療助成制度を拡充した府県

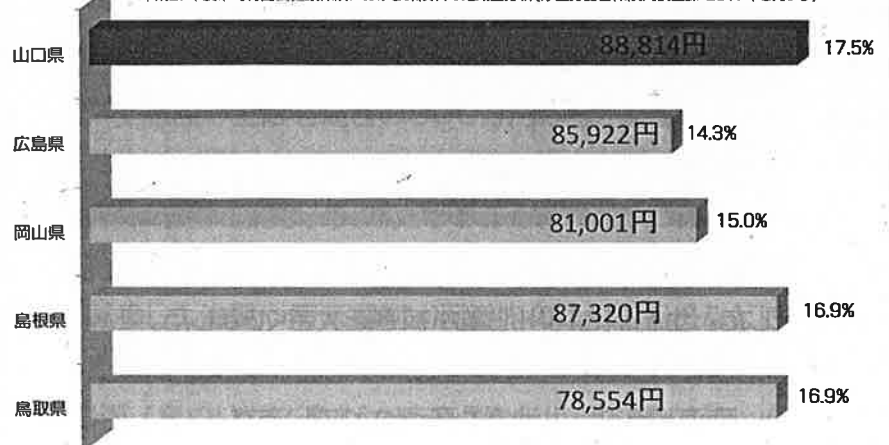
都道府県名	通院の対象年齢		所得制限	
	2013年	2017年	2013年	2017年
宮城県	3歳年度末	就学前	有	有
秋田県	12歳年度末	15歳年度末	有	有
山形県	就学前	9歳年度末	有	無
福島県	就学前	18歳年度末	有	有
茨城県	9歳年度末	12歳年度末	有	有
新潟県	3歳年度末	9歳年度末	無	無
京都府	12歳年度末	15歳年度末	無	無
大阪府	3歳年度末	就学前	有	有
兵庫県	12歳年度末	15歳年度末	有	有
奈良県	就学前	15歳年度末	有	有
鳥取県	15歳年度末	18歳年度末	無	無
徳島県	12歳年度末	15歳年度末	有	有
福岡県	就学前	12歳年度末	有	有
沖縄県	4歳未満	就学前	有	無
山口県	就学前	就学前	有	有

### コラム③ 中国5県で国保料負担が一番、重い県

山口県の国保料の一人当たり年平均額は約8.8万円。所得に占める割合は17.5%。ともに、中国5県で最高です。引下げのため、県の支援が求められています。後期高齢者医療の保険料の年平均額も6.7万円で、課税額比は14%、いずれも中国5県で最高です。

中国5県の国保料の一人当たり平均額と所得に占める割合

平成27年度市町村国民健康保険における保険料の地域差分析(厚生労働省保険局調査課・2017年8月より)



## 4 日本共産党の提言《2019年版》

計からの繰入を実施し、保険料を一人あたり1万円引き下げます

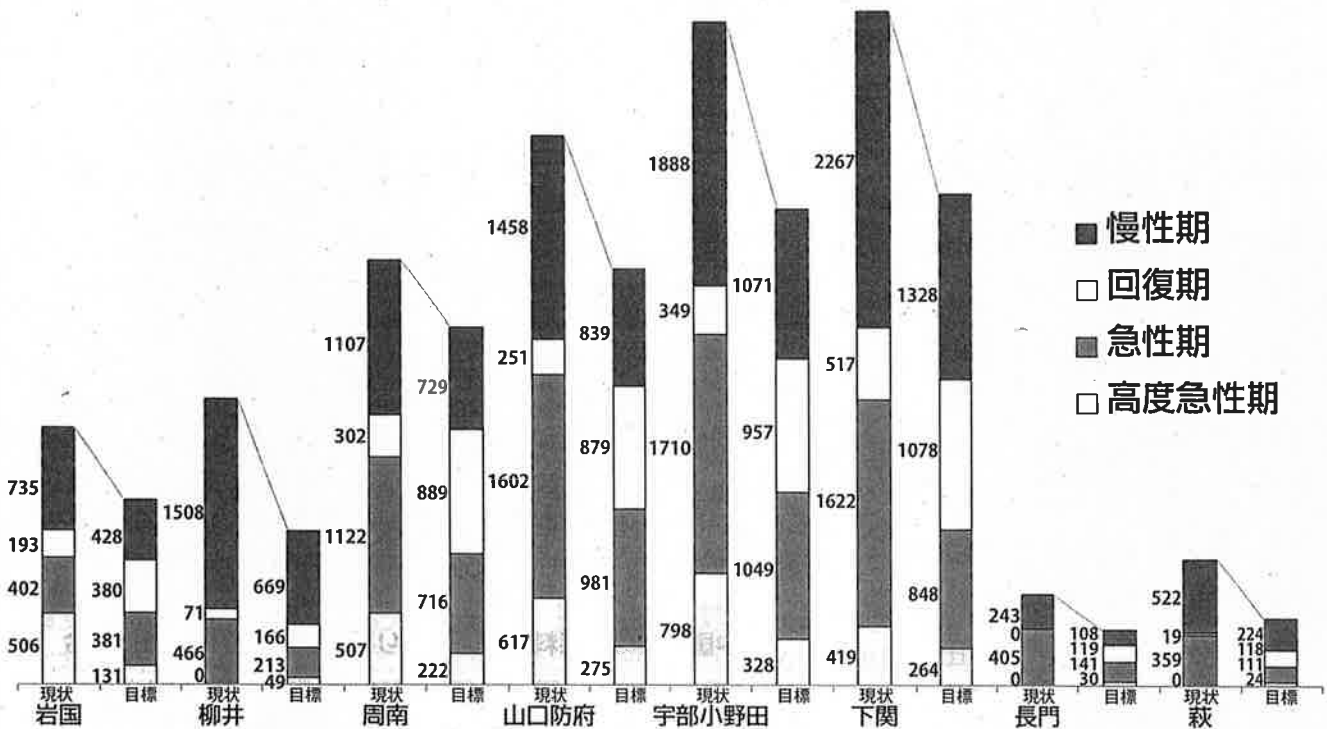
- 子育て世帯の国保料は、第2子以降の均等割を免除し、経済的な負担を軽減します
- 後期高齢者医療制度の保険料の軽減制度を創設します
- 特別養護老人ホームの新增設をすすめるため、用地取得費に対する助成制度をつくります
- 介護保険の保険料、利用料を免除、軽減する市町への補助制度をつくります
- 介護士、保育士の給与底上げを行う事業所に対して、財政支援をおこないます
- 障害者権利条約の批准にふさわしい国内法の整備を求め、障害者の負担を軽減、生活と権利を守ります
- 「地域医療構想」を名目にした病床削減を許さず、どの地域でも安心して医療が受けられる体制を守ります

### コラム④ 県内の病床を2025年までに3割も削減

山口県は、国の言うがままに、2025年時点での「望ましい病床数」を決めました。全県の病床数は3割減ですが、グラフ⑥のように、地域によっては高度急性期、慢性期の病床を半分以上に削減する計画です。医療も、介護も受けられない「医療・介護難民」が生まれる危険があります。

### 2014年時点の機能別病床数と2025年の医療需要に必要とされる病床数の推計

(目標達成年次を2030年度とし、2025年時点の病床数を推計)



①各医療圏とも左軸が現状、右軸が必要とされる病床数、②病床稼働率は、高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%と規定

## ②災害につよい県土をつくる

2018年西日本豪雨は、広島、愛媛、岡山、そして山口など広範な地域で200人以上の犠牲者を出す大災害になりました。土石流と河川氾濫が被害を大きくしました。

大坂北部地震につづき、北海道胆振東部地震が発生するなど、大地震が続発しています。県内には多くの活断層が走り、南海トラフ巨大地震も予測されています。

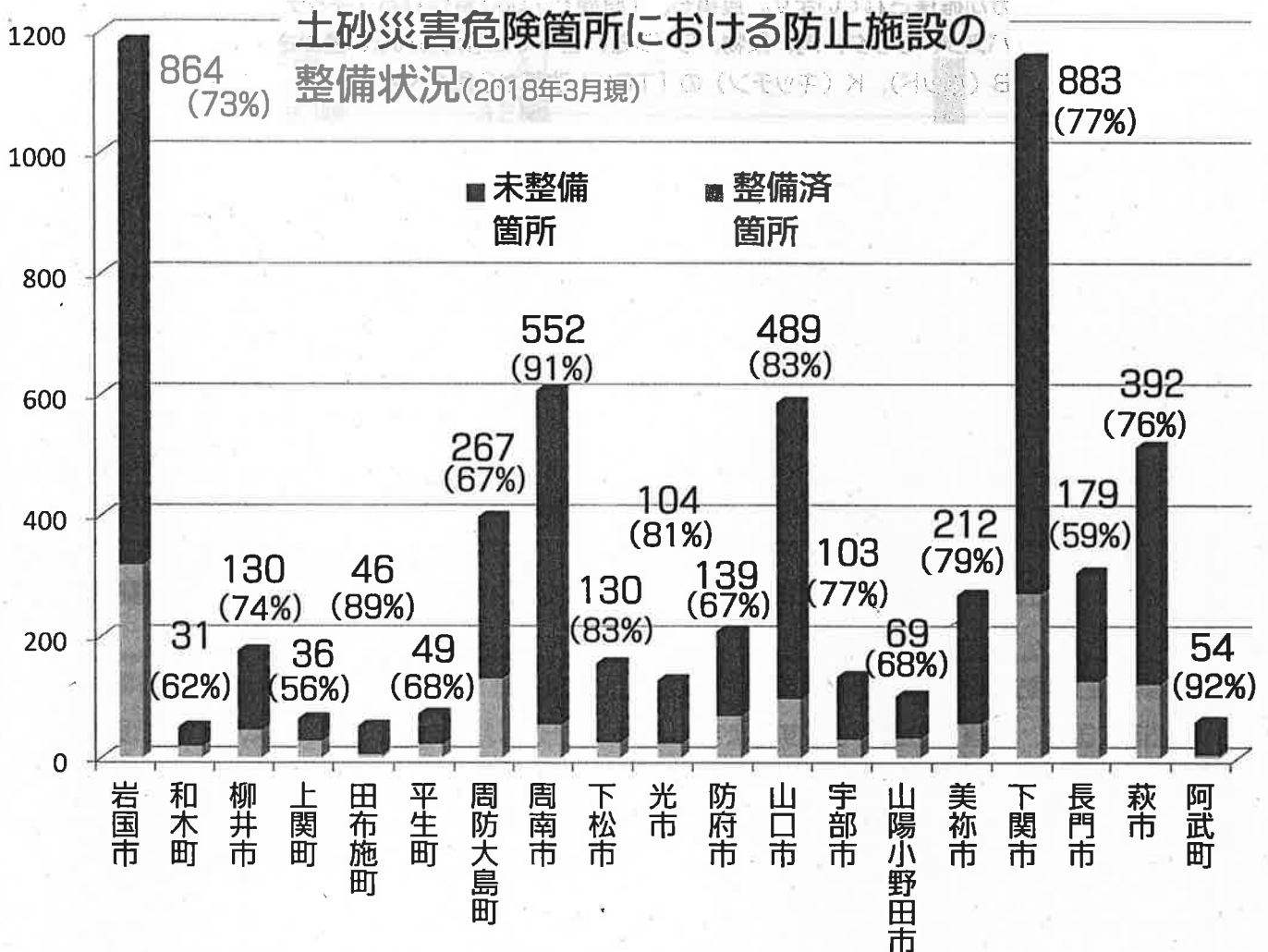
不要不急の大型事業はやめ、河川改修や砂防、治山事業の予算を大幅に増額して、災害に強い県土づくりす

すめます。公共施設の老朽化・長寿命化対策、身近な生活道整備など、県民生活に役立つ公共事業に積極的に取り組みます。

### コラム⑤ 土砂災害危険箇所への防止施設の整備率は24%

県内の土砂災害危険箇所は約2万2千箇所、全国3番目です。このうち住家が5戸以上あるなど、県が土砂災害防止施設の整備が必要としている箇所が6221ありますが、今年3月時点の整備済みは1492箇所、24%にとどまっています。

土砂災害を防ぐには、がけ崩れ防止施設、土石流危険箇所への砂防堰堤などの整備が必要ですが、年間の砂防予算は50億円程度。例えば、砂防堰堤1箇所当たり3～5億円かかるため、残り4729ヶ所の整備には途方もない費用と期間を要します。抜本的な増額が求められます。



- 防災予算を抜本的に増やし、土砂災害危険箇所における土砂災害防止施設の整備を積極的にすすめます
- 災害生活再建支援制度を抜本的に拡充し、支給額の上限を現在の300万円から、当面500万円に増額するとともに半壊、床上浸水も対象にします
- 災害発生時には、「多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている」との災害救助法の適用基準を積極的に活用して、柔軟な適用をすすめます
- ダムとコンクリートに頼らない治水対策に転換し、浚渫や河床掘削、河道内の草木の撤去などに必要な予算の大幅増額を求めます
- 河川の氾濫を防ぐため、堤体の住宅側の斜面（裏のり）に遮水シートを張ったり、下部にブロックなどを埋めたりして、短時間の越水に耐えられる耐越水堤防の整備をすすめます

- 災害の危険を無視した開発行為の規制など、経済効率優先でなく、防災を重視したまちづくりをすすめます
- 災害時に避難所となる公共施設の耐震化、備蓄、冷房設置、トイレ洋式化に取り組む市町に対し、財政支援を行うとともに、県独自にも推進します

### コラム⑥ 急がれる避難所の住環境、食事の改善

災害時、避難が呼びかけられても、実際に避難する住民は数%にすぎないのが実態です。その理由の一つは、学校体育館などにもつけられる避難所の劣悪な環境です。空調設備はなく、多くの被災者は床に毛布を敷いての寝起きを余儀なくされ、隣の住民との間に仕切りもなくプライバシーがありません。食事はおにぎりや菓子パン、カップラーメンが主流。トイレはまるで工事現場にあるような簡易なものが林立しています。

日本と同じ地震大国のイタリアの避難所には数百ものテントがあり、家族単位で入ります。空調は完備され床はじゅうたん、ベッドは人数分が確保されています。食事も、1時間で1,000食作れる「キッチンカー」で温かい食事が提供され、メニューもパスタ、サラダ、肉、果物、ワインと、日本では考えられない豊かさです。

当面、T（トイレ）、B（ベッド）、K（キッチン）の「TBK」改革から急ぐべきです。

#### 避難所にはベッド 塩崎賢明氏（神戸大学名誉教授）作成資料より



10分で組み立てられるハイドロテント(イタリア)



テントの簡易ベッド(イタリア)



体育館でも簡易ベッド(アメリカ)

#### 温かい食事をテーブルで



1時間に1000食作れるキッチンカー



パスタ、サラダ、肉、果物、ワインなど



- 学校や病院・社会福祉施設、大規模集客施設などだけでなく、すべての住宅の耐震診断・耐震補強を促進します
- 道路、河川、砂防、治山の維持管理費を大幅に増額します
- 県管理道（国道、県道）の改修をすすめます
- 県民の「安心・安全」を守るため、県民局、健康福祉センター、土木建築事務所、農林水産事務所など、住民に近い行政機関の機能強化、人員の拡充をはかります

## ③中小零細企業を地域経済の「主役」に

地域の力を育て伸ばして雇用をつくり、購買力を増やしてさらに力をつける経済政策——内発型・循環型の地域振興策への転換をはかります。新規の大型開発に反対し、地域密着の公共事業は積極推進し、地域に仕事と雇用をつくります。

地域にある力を元気にする振興策をすすめてこそ、若者をはじめとした定住の拡大、人口回復にもつながり、地方経済と地域社会の持続可能な成長に道を開くことができます。また、「働くルールの確立」で若者の雇用を守ります。

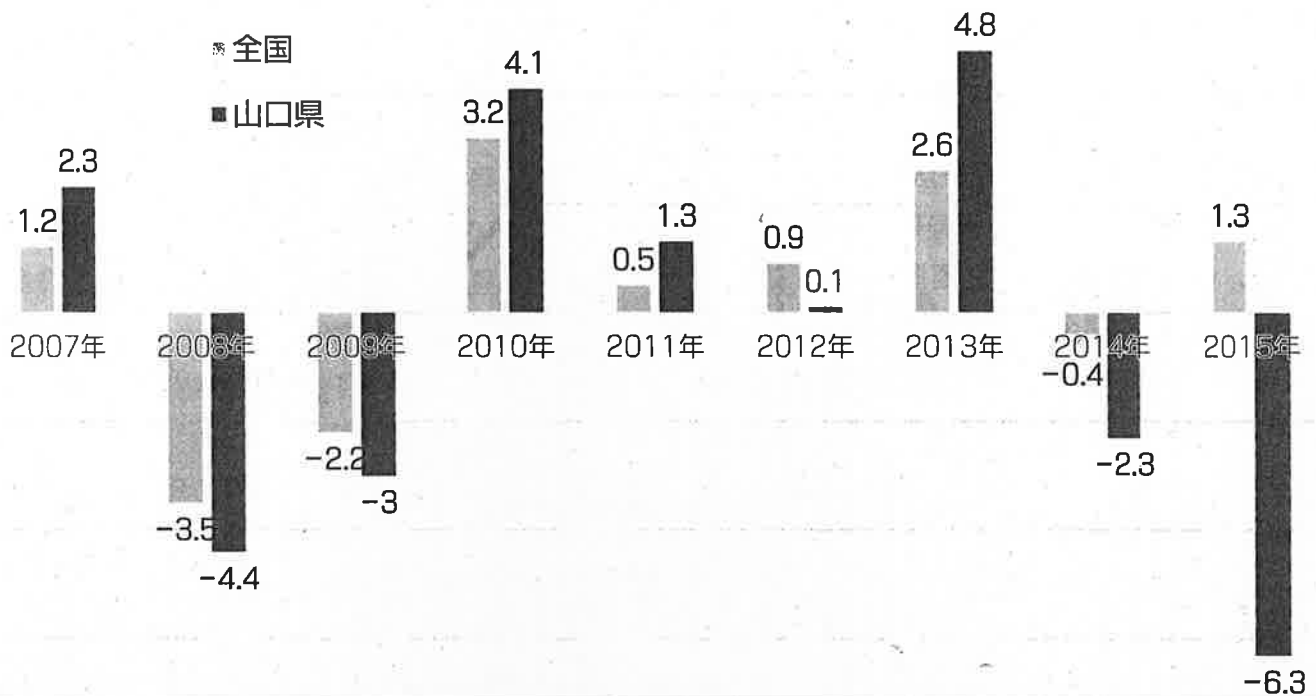
- 低所得者ほど負担を強いられ、地域経済も壊す消費税10%への増税に反対します
- 中小企業振興基本条例を制定し、産業政策を大企業や特定産業（水素、医療、宇宙産業等）、一部の「や

る気のある企業」に限定せず、すべての中小企業・地場産業・商店街を視野に入れた振興・支援策に転換します

### コラム⑦ 県版アベノミクスの失敗は明らか

山口県は、「やまぐち産業戦略推進計画」の柱に「瀬戸内産業再生戦略」を位置づけ、大型港湾や高規格道路、工業用水道の整備に毎年、600億円以上の巨費を投じてきました。「瀬戸内が栄えれば、やがて、その滴（しずく）が周辺に滴り落ちる」という県版アベノミクスです。しかし、2007年度から15年度までの推移を見ると、年度平均実質成長率は-0.4%と、国の年平均成長率0.1%を下回っています。すべての中小企業・地場産業を視野に入れた産業政策への転換は急務です。

#### 全国、山口県の経済成長率(実質)の推移



- 公共事業の分離・分割発注を含め、現実に地元企業・業者に仕事が回るよう入札制度を改善し、小規模工事受注のための希望業者登録制度を創設します
- すべての下請け企業にわたる賃金の下限規定を明記した公契約条例を制定し、生活できる人件費の水準確保と人手不足の解消につなげます
- 若者の県内定住を支援するため、奨学金の返済支援制度をもつ中小企業に助成金（1人最大年20万円、企業、県が折半）を支給する制度を創設します
- 地元業者の仕事おこしにつながる「住宅改修助成制度」及び「商店リフォーム助成制度」を創設・拡充し、地元企業の仕事と雇用をふやします
- 非正規から正規雇用への転換を促進し、安定した雇用を守り、増やします
- ブラック企業規制条例を制定するなど、ブラック企業・ブラックバイトをなくすと取り組みをすすめます。
- 県内の最低賃金の大幅引き上げ、全国一律・時給1000円以上を求めます
- 大型店の無秩序な出店・撤退を規制する県条例をつくります

### ④規模の大小にかかわらず、続けたい人が続けられる農林漁業に

安倍政権は、農業委員会・農協の権限を取り上げ、地域を支えてきた家族経営を切り捨てようとしています。

地域社会はさらに弱体化してしまいます。TPPやFTAを拡大すれば、農林水産業をはじめ地域経済が致命的な打撃を受けることは必至です。

日本共産党は、規模の大小にかかわらず、続けたい人が続けられる農林漁業を振興するため、力を尽くし、安心・安全な食料を守ります。

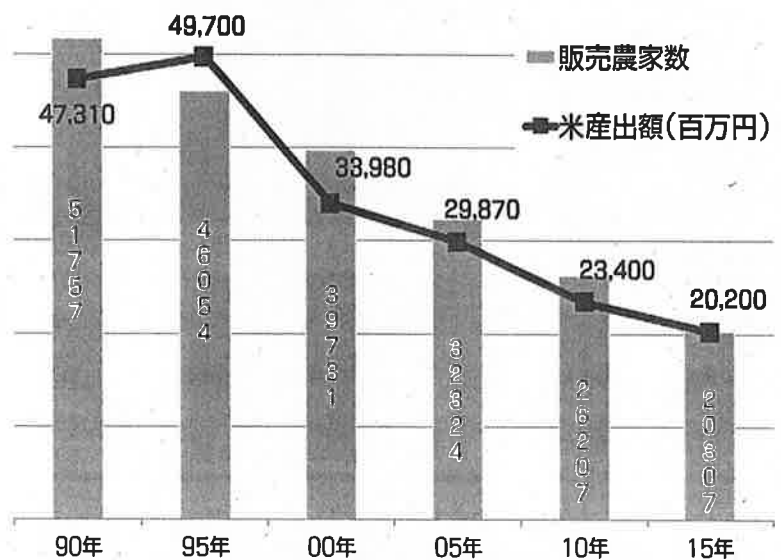
- 農林水産業を地域経済の柱に位置づけ、食の安全、環境、関連中小企業などを地域社会の基盤として大切にす  
る政治に転換します
- 政府に農林漁業の所得補償、価格保障制度の創設を求め、当面、県独自の「コメ交付金」（10a当たり7500円）を創設します
- 「主要農作物種子法（種子法）」の廃止を踏まえ、「山口県種子条例」を制定し、今後も山口県が主要農産物の種子の保全や開発、安定供給に責任をもつよう求めます。
- 新たな儲け口として、漁業・養殖業への新規参入を企む財界・大企業の身勝手な要求を背景に、2018年臨時国会で強行成立させられた「改正」漁業法の廃止を求めるとともに、施行にあたっては、知事の恣意（しい）的な判断による企業への漁業権付与は行わず、資源管理にあたっては、中小零細漁業者を締め出すことなどがないようにすること
- 防護柵設置などへの支援拡充、狩猟の新規資格者への技術研修、ジビエ加工などへの技術支援を強め、有害鳥獣対策を進めます
- 農林漁業の新規就業者への支援制度をさらに充実させます
- 「県立林業学校」や高校への「林業科」を創設し、林業の後継者を育成し、森林組合や自伐型林業などへの新規就労を支援します
- 食料主権、経済主権を脅かし、地域経済に大きな打撃を与えるTPPやFTAなど経済連携協定の拡大に反対します

### コラム③ 大規模化が農業の衰退を加速

山口県は、農業支援の対象を大規模化を進める集落営農法人に特化。この25年間で、販売農家数、米産出額ともに6割も減少しました。このままでは中山間の地域社会が維持できません。

#### 販売農家数と米産出額の推移

販売農家とは、経営耕地面積が30a以上、または30a未満で年間農産物販売金額が50万以上であった農家をいう。



## ⑤ 「周辺部」の切り捨てはやめ、住民自治の再生を

安倍政権は「地方創生」の名で、周辺部や農漁村の「集約化」をすすめようとしています。公共施設や行政サービスを「拠点都市」に統廃合し、身近な住民サービスの低下と周辺部の切り捨てをすすめ、地方の衰退を加速させるものです。

いま求められているのは、「平成の大合併」で自治体が広大になりすぎ、住民自治の機能が大きく後退してい



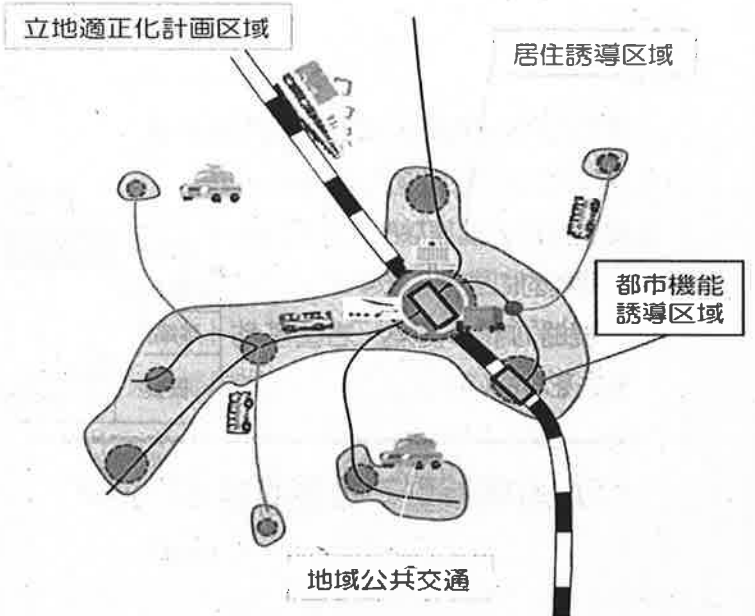
る状況を転換し、県内どこに住んでいても教育や医療をはじめ必要な行政サービスが受けられるよう、自治機能の再生をはかることです。

- 合併した自治体では、合併前の旧市町村や行政区などを、自治的な機能をもって地域の福祉と振興を検討できる住民自治の拠点にしていきます
- 「立地適正化計画」や「小さな拠点づくり」など、周辺部を切り捨てる「まちづくり計画」に反対します
- 小学校区（5千～1万人）範囲に日常生活を支える公共的施設と行政サービス、生活基盤（医療、高齢者福祉、障害者福祉、社会教育、小学校、保育所・幼稚園、商店等）を維持するため、集約化を前提とした市町の「公共施設再配置計画」の見直しをすすめます
- 市町の総合支所の権限と財源、人員配置を拡充するため、財政的支援や県職員の派遣などの支援を強め、「市民と行政との共同」をすすめます
- コミバスやコミタクの運行など、公共交通をまもる市町の取り組みを技術的にも財政的にも支援します

### コラム◎ 周辺部切り捨ての「立地適正化計画」

国は、人口減少対策として「コンパクトシティ」を提唱し、市町に「立地適正化計画」の策定を求め、周南、宇部市などで取り組みが始まっています。

現行の居住区域（薄いブルー）の中に居住誘導区域（濃いブルー）を設けて、住民の移住を促進し、公共施設は都市機能誘導区域（ピンク）に集中させます。飛び地の居住誘導区域と中心部とは地域公共交通で結ぶ、としています。移住は強制ではないと説明していますが、周辺部の切り捨てにつながります。



## ⑥どの子にもゆきとどいた教育を

安倍政権による教育の国家統制は許せません。憲法と子どもの権利条約を生かし、「世界最低水準の教育予算の引き上げ・重すぎる教育費負担の軽減」「ゆきすぎた競争主義からの脱却」「上からのしめつけ」をやめ子どもの権利と教育の自主性を保障する」という立場から、どの子にもゆきとどいた教育の実現をめざします。

- 教育への不当な政治介入を許しません
- すべての公立小中学校で30人以下学級を実現させ、県立高校でも計画的に少人数化をすすめます
- 1学年3学級以下などを対象にした機械的な県立高校再編整備計画の見直しを求めます
- 小中学校への通級指導教室の開設を促進するとともに、高等学校への通級指導教室の導入をすすめます
- 教職員の多忙化を解消するため、事務業務や部活動などの見直しをすすめるとともに、抜本的な解決策として教職員定数の改善を求めます
- 正規雇用の教職員を増やし、過酷な多忙化の解消をめざします
- スクールカウンセラーの正規職員化をすすめます
- 県立学校のすべての特別教室に空調設備を整備し、トイレ洋式化を計画的にすすめます

- 小中学校への空調設備の整備、トイレ洋式化に対する財政支援をおこないます
- 大学授業料の大幅な引き下げを求めるとともに、県独自の給付制奨学金制度を創設します
- 私立学校運営費補助を大幅に増額します

30人以下学級の実施状況(2018年度)

団体名	校種	学年	概要
山口県	小	1年	学年4学級以上の学校のうち、特に必要が認められる学校で30人以下学級
秋田県	小	1~6年	学年2学級以上の学校で30人程度学級
	中	1~3年	学年2学級以上の学校で30人程度学級
群馬県	小	1~2年	30人以下学級
新潟県	小	1~2年	32人以下学級(市町村からの要望)
福井県	中	1年	30人以下学級
山梨県	小	1~2年	学年2学級以上の学校で30人程度学級
三重県	小	1~2年	30人以下学級
鳥取県	小	1~2年	30人以下学級
	中	1年	33人以下学級
島根県	小	1~2年	30人以下学級
高知県	小	1~2年	30人以下学級
	中	1年	30人以下学級
長崎県	小	1年	30人以下学級
大分県	小	1~2年	30人以下学級
	中	1年	30人以下学級
宮崎県	小	1~2年	30人以下学級
鹿児島県	小	1~2年	30人以下学級
沖縄県	小	1~2年	必要が認められる学校で30人以下学級

\*2017年度決算特別委員会資料をもとに作成

⑦軍事基地の拡大強化を許しません

艦載機部隊の岩国移駐など「米軍再編」に反対し、米軍基地の縮小・撤去をめざします。事故や騒音、犯罪など基地被害を軽減させるため、米軍の横暴勝手を規制させます。

朝鮮半島の緊張緩和を妨げ、地域住民の健康や生活権を脅かすイージス・アショアの配備に反対します。

- 北東アジアの平和の激動の中、憲法9条改憲や「戦争する国づくり」を許さず、軍事費の大幅削減、核兵器禁止条約の批准などを求める県民運動を積極的に支援します
- 米軍の「侵略力」の拠点・岩国基地の縮小撤去をめざします

岩国基地の機能強化をもたらした事業

事業名	「滑走路沖合移設」	空母艦載機移駐に伴う施設整備
事業期間	1996~2010	2006~2016
事業費	2575億円	3982億円
概要	滑走路を1km沖合に移設。基地面積は1.4倍の792haに拡張	艦載機61機が移駐し、約120機が所属する東アジア最大の基地に

コラム⑩ 艦載機移駐で爆音被害は「沖合移設」前の水準に

岩国基地では、爆音被害の解消を目的に「滑走路沖合移設」事業が実施されました(上表)が、基地面積が広がったことで用地に余裕があると、厚木基地に所属していた空母艦載機部隊の移駐先とされました。移駐に必要な施設整備には約4000億円が投じられ、2016年に完成(上表)。18年3月には約61機の移駐が完了し、艦載機による訓練飛行が本格化しました。18年4~6月には着艦訓練のための事前集中訓練が実施され、同年5月の騒音測定回数は17年同月に比べ、岩国市尾津5丁目では3.4倍、由宇町港3丁目では5.1倍を記録し、騒音値も1.2倍に増加しました。騒音測定回数、騒音値は「滑走路沖合移設」前の水準に逆戻りし、2575億円もの巨費が投じられた同事業の効果は水の泡と消えています。

岩国基地における各年5月の騒音比較表

		測定回数(70db, 5秒以上)						月間最高		
		0~7	7~19	19~22	22~24	合計	修正回数	一日平均 Lden	一日平均 WECPNL	測定値 dB(A)
尾津町5丁目	2006年	21	1,307	77	9	1,414	1,838	-	85.9	105.3
	2017年	2	365	36	0	403	493	61.8	76.6	95.0
	2018年	4	1,277	121	0	1,402	1,680	73.8	87.5	103.9
	17/18比較	200.0%	349.9%	336.1%	-	347.9%	340.8%	119.4%	114.2%	109.4%
	06/18比較	19.0%	97.7%	157.1%	-	99.2%	91.4%	-	101.9%	98.7%
由宇町港3丁目 (2006年の測定地点は港2丁目)	2006年	4	335	44	7	390	577	-	80.4	101.4
	2017年	0	131	17	2	150	202	56.5	70.1	95.3
	2018年	0	624	109	9	742	1,041	69.4	82.3	96.7
	17/18比較	-	476.3%	641.2%	450.0%	494.7%	515.3%	122.8%	117.4%	101.5%
	06/18比較	-	186.3%	247.7%	128.6%	190.3%	180.4%	-	102.4%	95.4%

- 岩国基地に移駐した艦載機部隊の米本国への移駐を求めます。そのため空母の横須賀母校化を返上するよう国に求めます
- 住民に不安や危険をおよぼす低空飛行や市街地上空訓練など米軍の横暴勝手な運用をきびしく規制させます
- 米軍に特権的地位を保障した日米地位協定の抜本的な改正をめざします
- 地元住民の運動と共同して、イージス・アショアの配備計画の撤回をめざします

## ⑧上関原発中止、原発ゼロの実現

福島原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。上関原発計画は中止を求め、再稼働にも反対します。再生可能エネルギーの普及・開発を積極的にすすめます。

- 上関原発建設に不可欠な公有水面埋立免許は直ちに失効させ、中国電力に計画撤回を求めます
- 県内から30キロ圏内ある伊方原発（愛媛県）の再稼働に反対し、廃炉を求めます
- 原発の再稼働、新增設にあたっては、少なくとも周辺30キロ圏内の自治体の同意を得ることを条件とするよう国・電力会社に求めます
- 山口宇部パワー（出資者＝電源開発、大阪ガス、宇部興産）が宇部市西沖の山に計画している石炭火力発電所（60万kW×2）は、温室効果ガス削減に逆行することは明らかであり、撤回を求めます
- 県の「再生可能エネルギー推進計画」の目標を大幅に引き上げ、県自ら地域の環境保全に配慮しながら再生可能エネルギーの開発と普及を推進し、雇用の確保や地域経済の好循環につなげます

## ⑨住民の声がまっすぐに届く議会と自治体へ改革

暮らしが苦しくなり、地域の疲弊が深刻になっているもとで、地方議会と議員が、どんな姿勢で地方政治にのぞむかが鋭く問われています。

住民の苦しみ、痛みを心に寄せ、住民の声と願いがとどく議会と自治体改革、地域での住民自治と住民参加を前進させます。

- 地方議会と行政に関する情報公開を拡大します。当面、予算編成過程の全面公開を実現させます
- 「議員定数削減」は、住民の声を議会に反映する道を閉ざすものです。定数削減に反対し、住民目線にたった議員報酬の見直し、政務活動費の透明化をはかります
- 「行財政構造改革」を名目にした県職員650人余の削減や給与水準の引き下げなど労働条件の改悪に反対します
- 県の非正規職員の正規化をすすめ、「官製ワーキングプア」をなくします
- 県民の福祉増進に寄与してきた県施設の市町への移管は許さず、耐震化や改修を含め、適切な維持管理で長寿命化をすすめます
- 地方税の徴収にあたっては、丁寧な窓口相談をはじめ、一人ひとりの生活状態にそった納税相談、実情に応じた計画的で適切な納税ができるよう対応を改善します
- 個性豊かで多様な生き方を尊重し、LGBTなど性的マイノリティの人たちの権利と生活向上のため、「性的マイノリティに関する支援方針」の策定など具体的施策に取り組みます

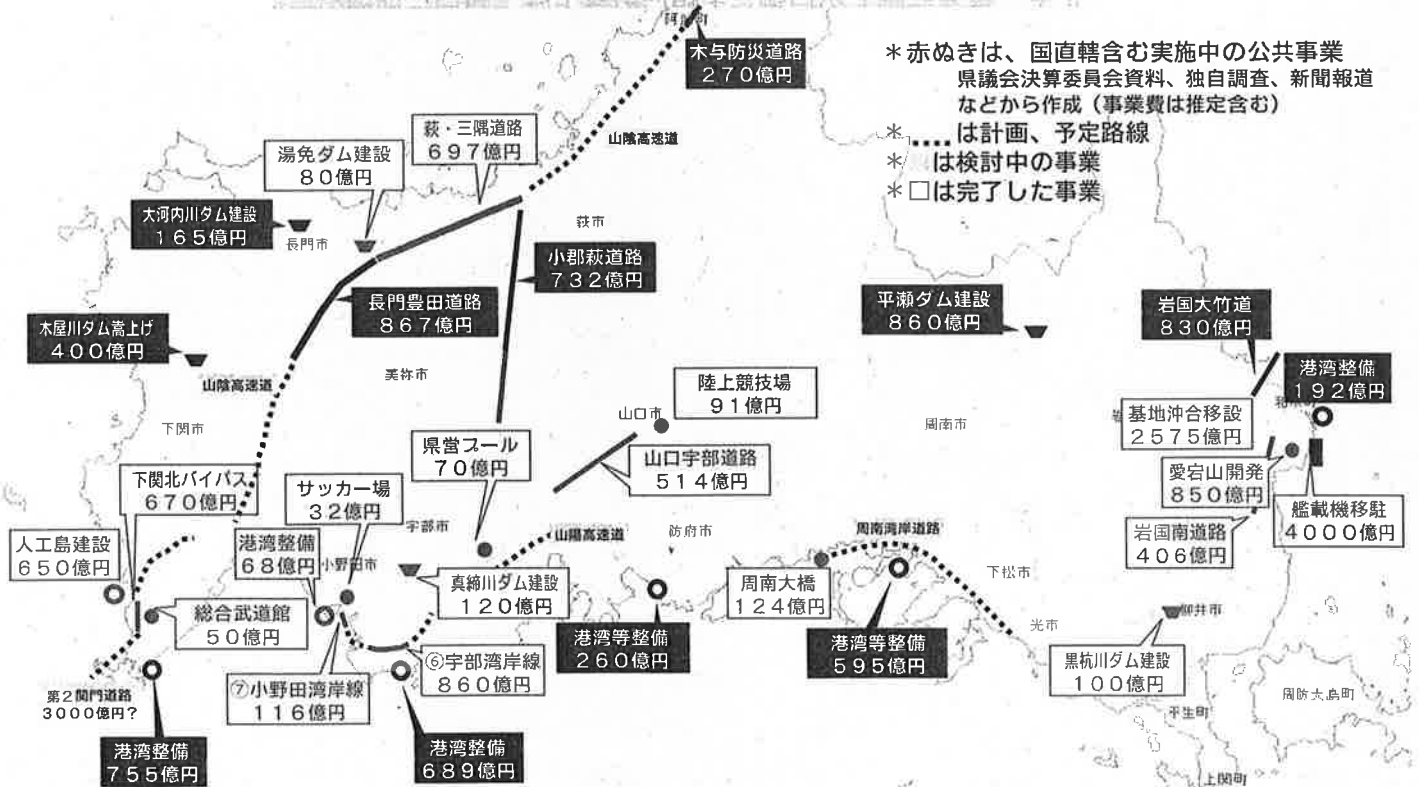
## ⑩不要不急の大型事業はやめ、県民要求実現の財源をつくります

山口県は2017年度から5年間に「1350億円の財源不足」が生じると喧伝し、職員リストラと県民サービス切り捨てをすすめています。「財源不足」におちいった原因は、1990年代から続けてきた不要不急の大型公共事業の乱発にあることは明らかです。村岡知事は、「過去を反省しても、借金は減らない」と公言し、同じ失敗を繰り返そうとしています。

政府自ら「ムダな事業」と認めた下関北九州道路など、不要不急の公共事業はキツパリと中止するとともに、大企業のための産業基盤整備や補助制度を見直し、県民要求を実現する財源をつくります。

- 不要不急で2000億円以上かかる下関北九州道路は中止を求めます
- 山口宇部小野田連絡道や周南道路など、新たな地域高規格道路の着手は許しません
- 国際バルク港湾のための大型岸壁や航路・泊地の浚渫計画は見直しを求めます
- 過剰な需要を見込んだ工業用水道整備は見直しを求めます
- 企業立地促進補助金や研究開発補助金などの産業振興策は、中小企業向けに限定します

### 山口県の大規模公共事業マップ



編集／発行 日本共産党山口県議会議員団

2019年1月発行 編集責任者 吉田達彦（県議団事務局長）

〒753-8501 山口市滝町1番1号 県議会内 ☎083-933-4250 FAX083-933-4259

メールアドレス jcp-yama@aurora.ocn.ne.jp ブログ http://jcp-yamakengi.jugem.jp/

このパンフレットは、「政務活動費」で作成、印刷したものです

# 市民アンケート

## くらし・子育て・まちづくり

### あなたの声をお聞かせください

日本共産党山口県議団は、県政の問題について市民のみなさんの声を直接お聞きするために「市民アンケート」に取り組んでいます。  
ご協力をよろしくお願いいたします



アンケート用紙に記入してください  
(裏面にもご記入ください)



付属の封筒に入れてください



郵便ポストに入れてください  
(切手はいりません)

## 日本共産党山口県議団

県議会議員 **かわい 喜代**

このアンケートについてのお問い合わせは、日本共産党山口県中部地区委員会 TEL 083-922-3810 まで



◆あなたのことをお聞きします。該当する項目に○印をおつけください。

(1) お住まいの地域

阿東 徳地 宮野 大殿 白石 湯田 仁保 小鯖 大内 平川 吉敷 大歳 小郡  
嘉川 佐山 陶 鑄銭司 名田島 秋穂二島 秋穂 阿知須

(2) 性別 男性 女性

(3) 年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

(4) お仕事 会社員(正規 非正規) 公務員(正規 非正規) 自営業 パート  
農業 漁業 年金者 学生 専業主婦 その他( )

◆あなたの暮らし向きをお聞きします

(1) あなたの暮らし向きは5年程度前と比べていかがですか？印象で結構ですので、該当する項目に○印をおつけください

①よくなった ②苦しくなった ③変わらない

(2) 暮らしのなかで、もっともお困りの点は何ですか？1つだけ選んでください

①税金や国保・介護保険などの経済的問題 ②買い物や通院などの交通手段 ③子育ての不安 ④介護の不安 ⑤健康上の問題 ⑥仕事上の不安 ⑦生活環境上の問題  
⑧その他( )

【お困りの具体的内容について、よろしかったらお書きください】

◆国政の問題についてお聞きします

(1) 安倍首相は、「戦争の放棄」、「戦力の不保持」、「交戦権の否認」を明記した憲法9条に「自衛隊」を加える改憲をめざしています。どうお考えですか？

①賛成 ②どちらかといえば賛成 ③どちらかといえば反対 ④反対 ⑤わからない  
⑥その他( )

【ご意見】

## ◆山口県政のことについてお聞きします

(1) 県に一番やってほしいことは何ですか？ 1つだけ選んでください

- ①福祉や教育、子育て支援の充実 ②「第二関門橋」や大型港湾などの開発 ③企業誘致による雇用対策 ④農林水産業の振興 ⑤防災対策の充実 ⑥イベントの開催で観光集客をはかる ⑦その他（ ）

【ご意見】

(2) 中国電力が上関に建設を計画している上関原子力発電所について、どうお考えですか？

- ①賛成 ②どちらかという賛成 ③どちらかという反対 ④反対 ⑤わからない  
⑥その他（ ）

【ご意見】

(3) 国が巨費を投じて萩市むつみ地区に建設するとしている「イージス・アショア（陸上配備型迎撃ミサイルシステム）」について、どうお考えですか？

- ①賛成 ②どちらかという賛成 ③どちらかという反対 ④反対 ⑤わからない  
⑥その他（ ）

【ご意見】

(4) 米軍岩国基地は空母艦載機が移駐し、極東最大級の航空基地に増強されました。どうお考えですか？

- ①賛成 ②どちらかという賛成 ③どちらかという反対 ④反対 ⑤わからない  
⑥その他（ ）

【ご意見】

【裏面へのご記入もよろしくお願いたします】

- ◆道路や街灯、河川、ガードレールなど、身近なお困りの問題があれば、その内容や場所の地図をお書きください

- ◆日本共産党とかわい喜代へのご相談やご意見、ご要望がありましたらお書きください

ご協力ありがとうございました。今後の活動にいかしてまいります。  
なお、お名前、ご住所などをお書きくだされば、アンケートの集約結果などをお知らせすることができます。よろしければ、お書きください。

お名前 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_